

トヨタ純正

インテリアイルミネーション (2モードタイプ)

取付要領書

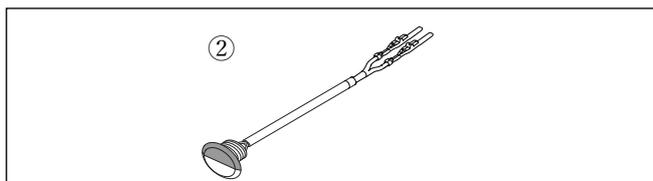
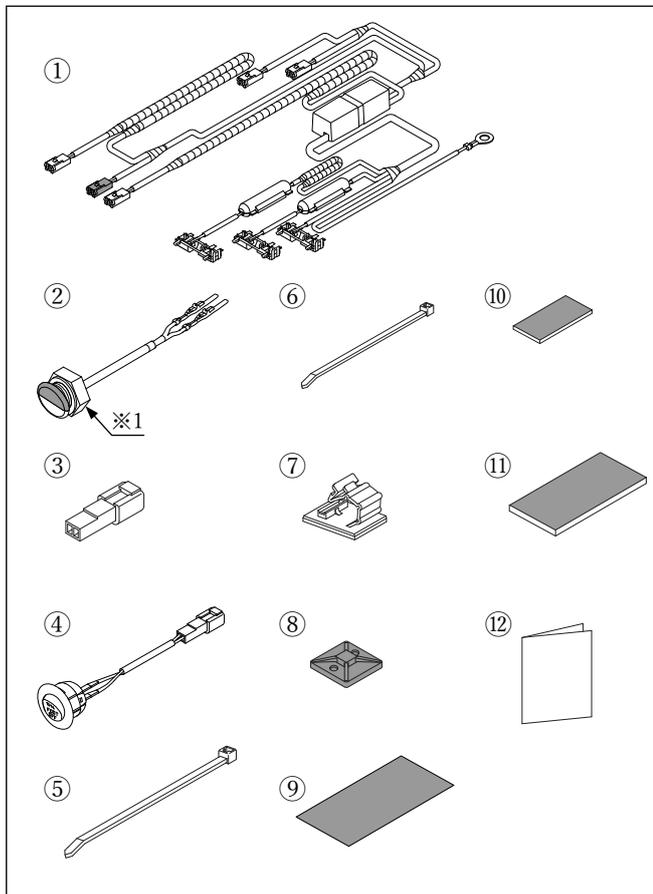
このたびは、トヨタ純正「インテリアイルミネーション」をお買い上げいただきありがとうございます。
本書は、「インテリアイルミネーション」の取り付け要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

品番

品番

0852B-26020

構成部品



| No. | 品名 | 品番 | 個数 |
|-----|----------|-------------|----|
| ① | タイマーAssy | — | 1 |
| ② | ランプAssy | 08527-00130 | 4 |
| ③ | ハウジング | — | 4 |
| ④ | スイッチ | 0852B-00020 | 1 |
| ⑤ | クランプ(大) | — | 1 |
| ⑥ | クランプ(小) | — | 28 |
| ⑦ | シェルクリップ | — | 5 |
| ⑧ | バンドホルダー | — | 7 |
| ⑨ | プロテクトシート | — | 6 |
| ⑩ | 和紙パッキン | — | 2 |
| ⑪ | ウレタンフォーム | — | 4 |
| ⑫ | 型紙 | — | 1 |

補給品

| | | | |
|---|---------|-------------|---|
| ② | ランプAssy | 08527-00130 | 1 |
|---|---------|-------------|---|

※1 補給品ランプAssyにはユーティリティーナットは含まれません。

取付に必要な工具等

一般工具、クリップリムーバー、電動ドリル、ドリル(φ3.0)、ホールソー(φ12)(φ20)、ニッパー、ガムテープ、マスキングテープ、接着テープ、ビニールテープ、トルクレンチ、メジャー、ハサミ、画鋸、ヤスリ、保護メガネ、ウエス、脱脂剤等【イソプロピルアルコール(IPA)純度100%推奨】

始業点検

通常のキーによるエンジン始動・停止、ドアロック・パワーウィンドウ・灯火装置等の電気系統の作動確認を実施してください。

取付上の注意事項

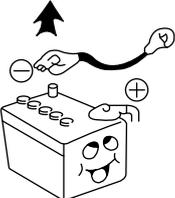
(1) この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しております。

| | |
|--|---|
|  注意 | 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車を損傷するなどの恐れがあることを記載しております。 |
|  アドバイス | スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しております。 |

- 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時には間違いのないよう配慮してください。また、車両及び取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。
※車両システムの初期化には、GTS+等のツールが必要な場合があります。
- シェルクリップ・バンドホルダー・ウレタンフォーム・プロテクトシート・和紙パッキンの取り付け面に油脂分や汚れが付いていますと、脱落や剥がれの原因になりますので脱脂剤等で十分に拭き取り、使用される際は火気を近づけないよう充分注意してください。

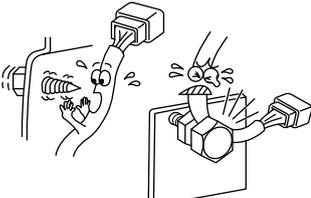
取り付ける前に

- バッテリーの(-)側ケーブルをはずす



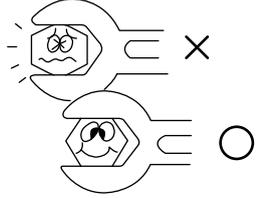
裏側に注意する

ハーネスのかみ込みに注意



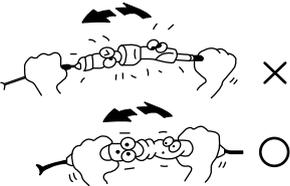
部品の取り付けは

- 寸法の合った工具を使う



配線は

- コネクタは本体を持ってはずす



- ブラブラさせない

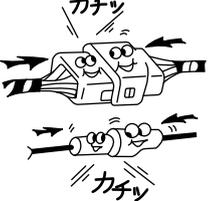
巻き初め



車両のワイヤーハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する

- コネクタは確実に接続

カチッ

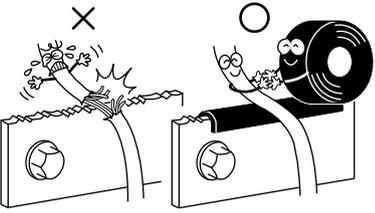


カチッ

- 無理に引っ張らない

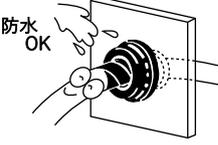


- バリ・エッジ部は保護シート等で保護する



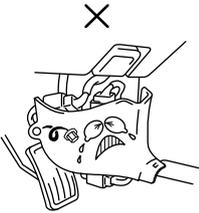
- 防水処理を行う

防水OK



グロメットから配線する場合は、防水処理を完全にする

- 車両部品が確実に復元できるようなワイヤーハーネスを処理する




カチッ

フリップ

カチッ

クランプは

- クランプは締め過ぎないようにする

- 余った部分をカットする

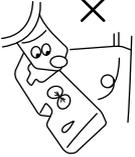
- カットした末端が他のハーネスと接触しないように注意する

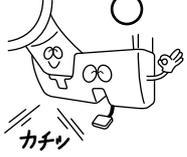
- コネクタを異音がしないようにクランプする



取り付け完了後は

- 車両部品は確実に復元する





カチッ

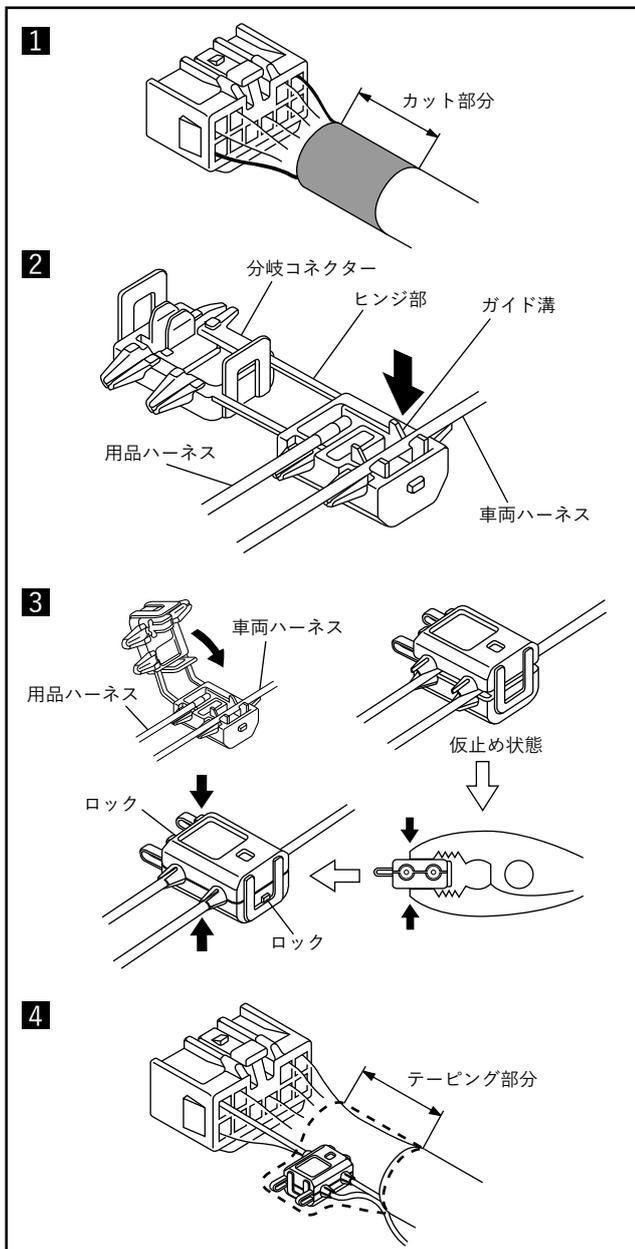
注意
バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。

分岐コネクタの接続方法

分岐コネクタ使用上の注意事項

- (1) 車両のビニールチューブ等をカットする際は、車両ハーネスを傷付けないよう充分注意してください。
- (2) 分岐コネクタは、他の用品が装着されている場合でも、必ず車両ハーネスに接続してください。
- (3) 分岐コネクタ接続時に、クリック音と合わせてロック(2ヶ所)が確実にかん合した事を確認してください。
- (4) 接続するコネクタの端子番号および、用品ハーネスと車両ハーネスの線色を確認し、誤った接続をしないよう充分注意してください。
- (5) 同一コネクタに複数の分岐コネクタを接続する場合は、接続位置をずらしてください。
- (6) ヒンジ部が破損しても、確実にロック(2ヶ所)できれば性能上問題ありません。
- (7) 一度使用した分岐コネクタは再使用しないでください。誤って接続した場合、分岐コネクタを車両ハーネスに付けたまま用品ハーネスを切断し、ビニールテープで絶縁処理してください。

分岐コネクタの接続手順



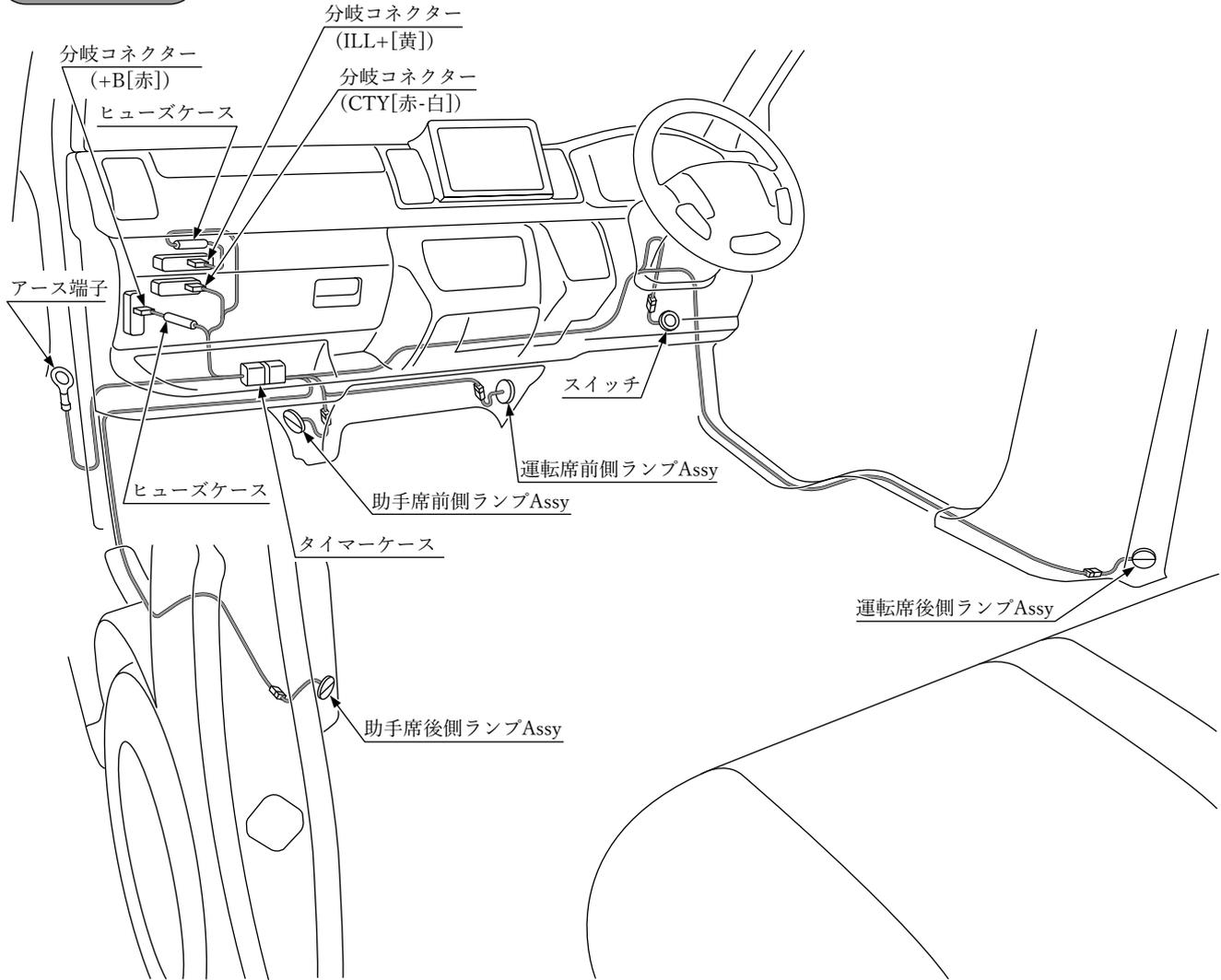
1 接続する車両ハーネスがビニールチューブおよびビニールテープで覆われている場合は、適量をカットしてください。

2 接続する車両ハーネスを確実にガイド溝へ挿入してください。

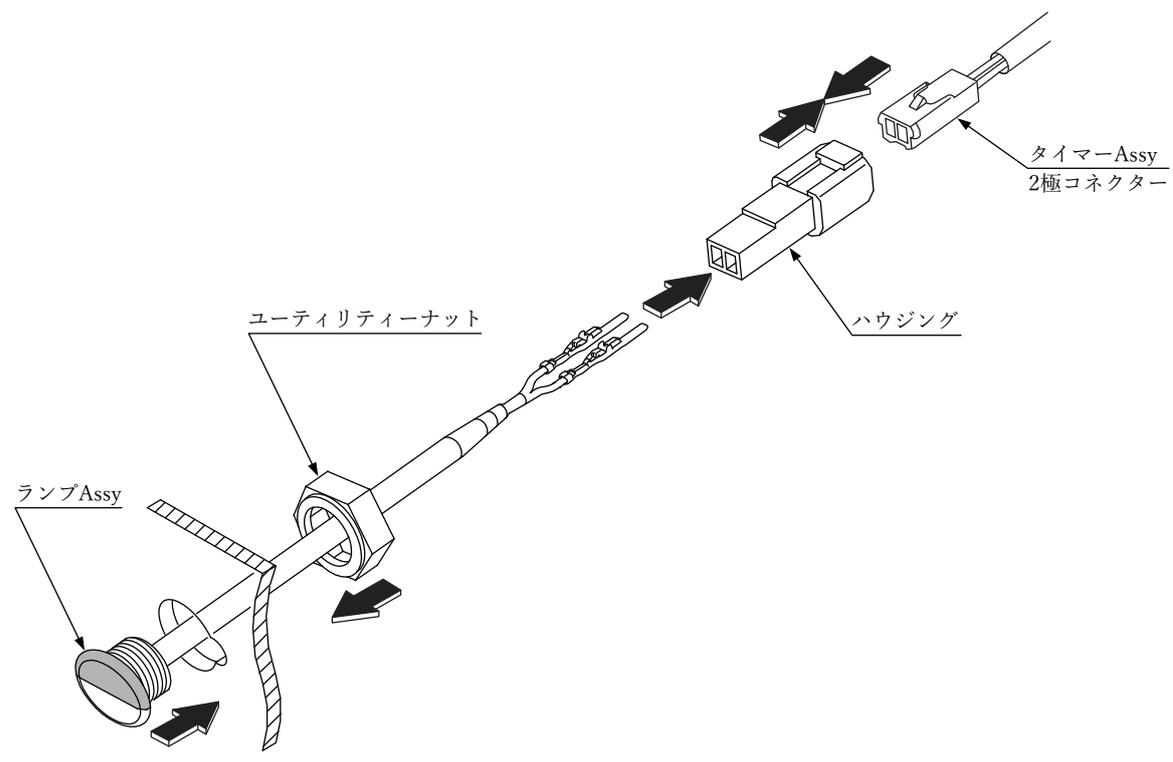
3 車両ハーネスをガイド溝に収めた後、分岐コネクタを折り返し、仮止め状態を作りプライヤー等の工具を使用して左右のロックがかかるまで確実に挟み込んでください。(クリック音を確認)

4 分岐コネクタ接続位置を、テーピング処理してください。

配線概要



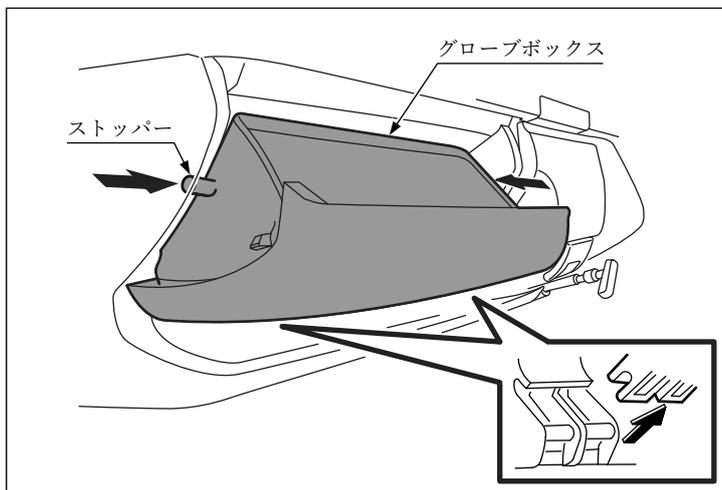
ランプAssy取付詳細



1 車両部品の取りはずし

(1) グローブボックス

- ① グローブボックスを開く。
- ② 左右のストッパーを押しながら、グローブボックスを取りはずす。

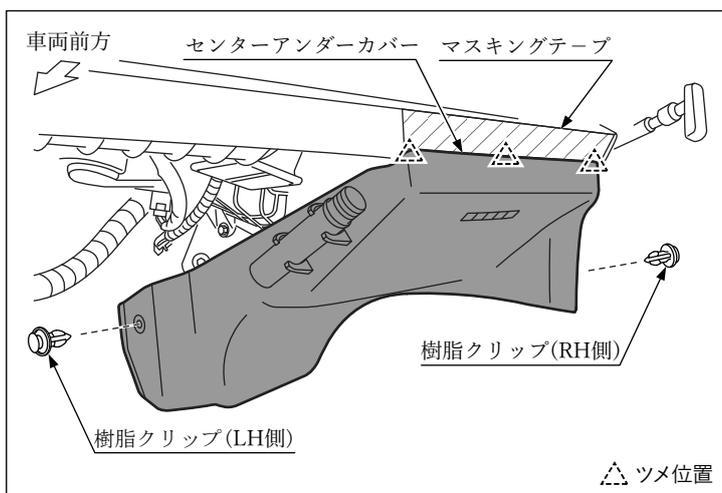


(2) センターアンダーカバー

- ① 左図  位置にマスキングテープを貼る。
- ② 樹脂クリップ(2本)をはずし、センターアンダーカバーを取りはずす。

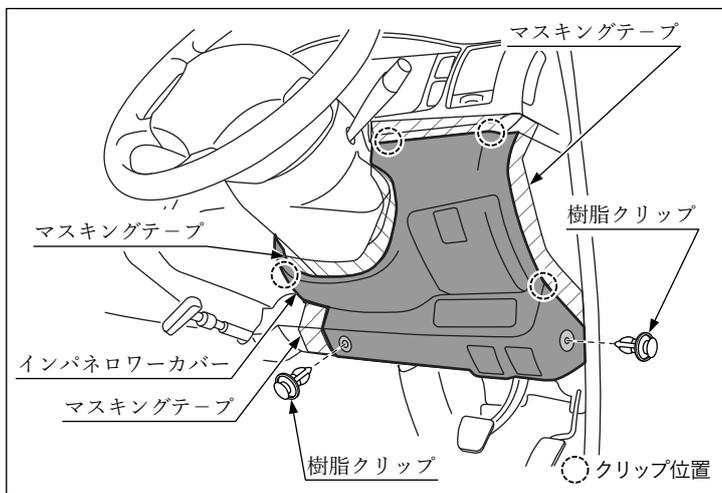
ⓘ アドバイス

標準ボディとワイドボディで形状が異なりますが、同様に取りはずしてください。



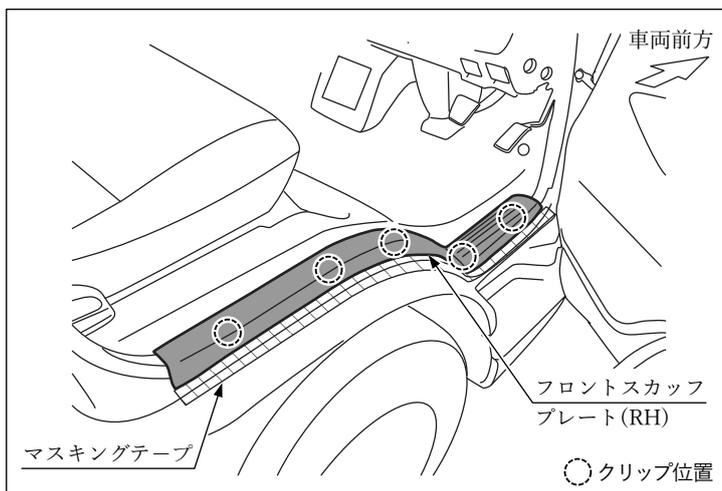
(3) インパネローカバー

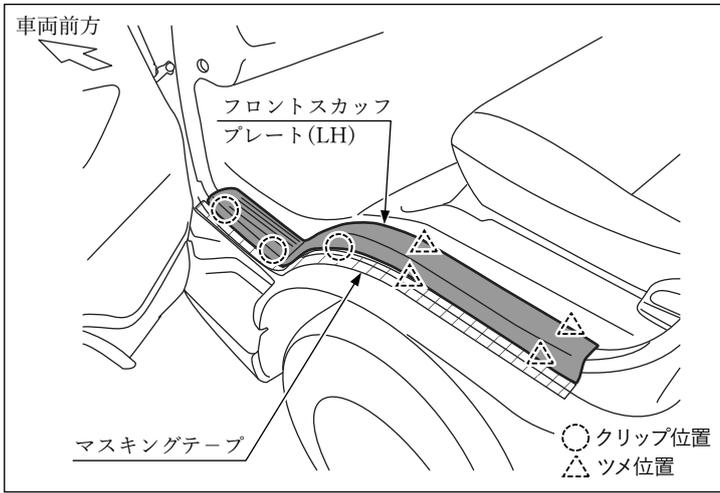
- ① 左図  位置にマスキングテープを貼る。
- ② 樹脂クリップ(2本)をはずし、インパネローカバーを取りはずす。



(4) フロントスカッフプレート(RH)

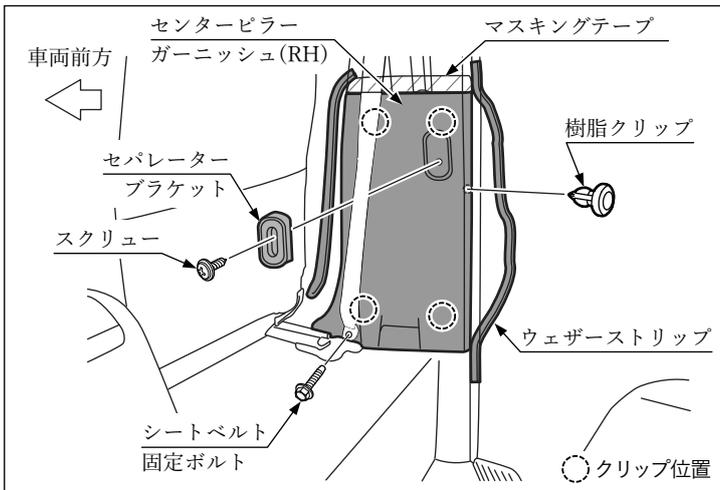
- ① 左図  位置にマスキングテープを貼る。
- ② フロントスカッフプレート(RH)を取りはずす。





(5) フロントスカッフプレート(LH)

- ①左図  位置にマスキングテープを貼る。
- ②フロントスカッフプレート(LH)を取りはずす。



(6) センターピラーガーニッシュ(RH)

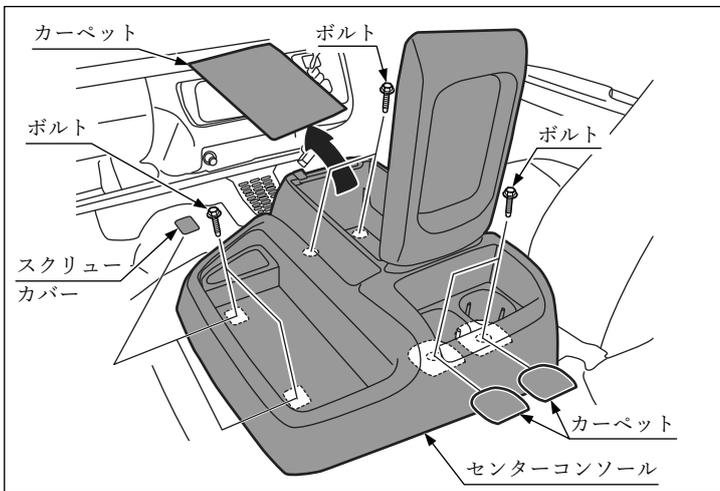
- ①左図  位置にマスキングテープを貼る。
- ②スクリュー(1本)をはずし、セパレーターブラケットをはずす。
- ③シートベルトの固定ボルトをはずす。
- ④樹脂クリップ(1本)をはずす。
- ⑤ウェザーストリップを移動する。
- ⑥センターピラーガーニッシュ(RH)を取りはずす。

⚠注意

シートベルトの固定ボルトは復元の際、 $T=42.0N \cdot m$ にて締め付けてください。

🔧アドバイス

車両グレード・装備により樹脂クリップが無い場合があります。



(7) センターコンソール

🔧アドバイス

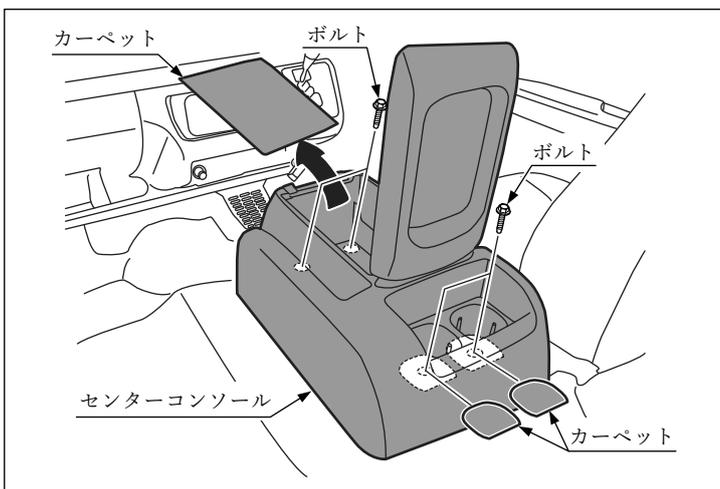
車両グレード・装備によりセンターコンソールが無い場合があります。

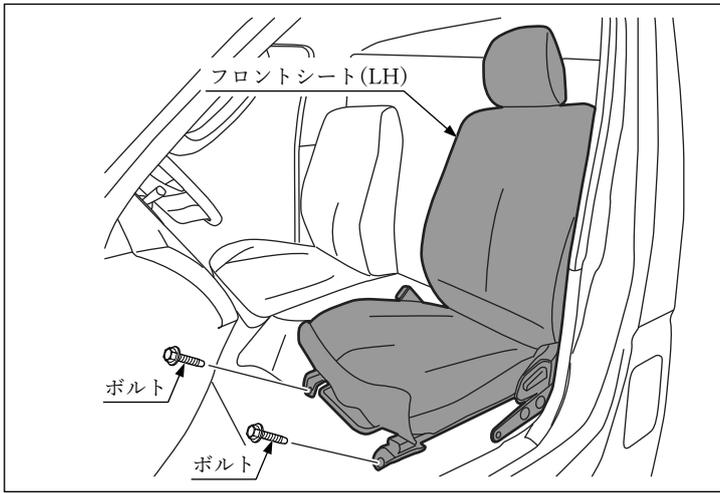
■ワイドボディの場合

- ①スクリューカバー(2ヶ所)をはずす。
- ②カーペット(3ヶ所)をはずす。
- ③ボルト(6本)をはずす。
- ④センターコンソールを取りはずす。

■標準ボディの場合

- ①カーペット(3ヶ所)をはずす。
- ②ボルト(4本)をはずす。
- ③センターコンソールを取りはずす。





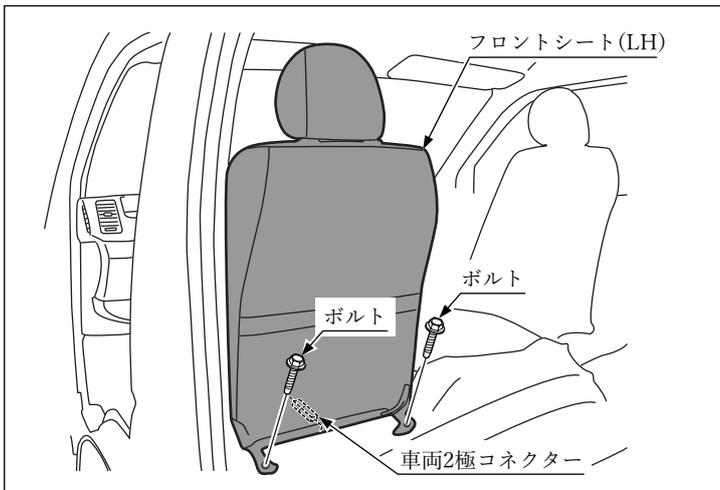
(8) フロントシート(LH)

■ 前席が2人掛けの場合

- ① フロント側のボルト(2本)をはずす。

⚠ 注意

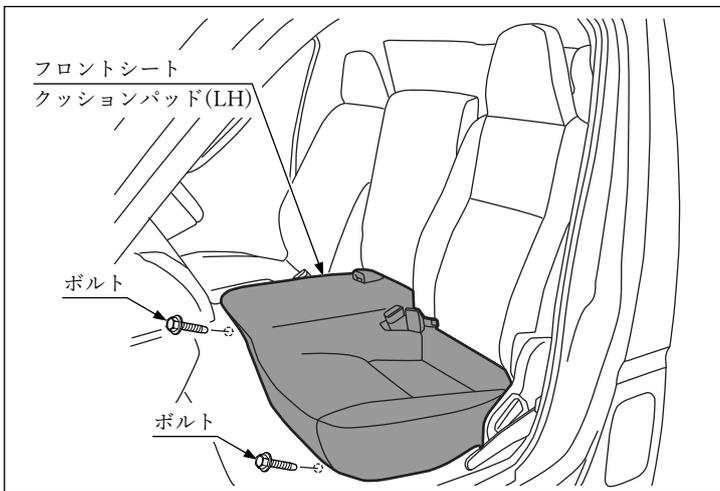
フロントシート固定ボルトは復元の際、 $T=39.0N\cdot m$ にて締め付けてください。



- ② リヤ側のボルト(2本)をはずす。
 ③ シート下部の車両2極コネクタをはずす。
 ④ フロントシート(LH)をはずす。

⚠ 注意

1. フロントシート固定ボルトは復元の際、 $T=39.0N\cdot m$ にて締め付けてください。
2. 車両グレード・装備により車両2極コネクタが無い場合があります。

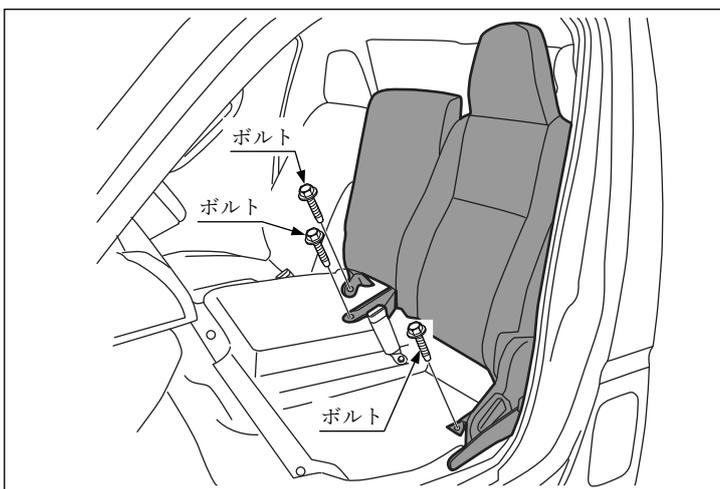


■ 前席が3人掛けの場合

- ① ボルト(2本)をはずす。
 ② フロントシートクッションパッド(LH)を取りはずす。

⚠ 注意

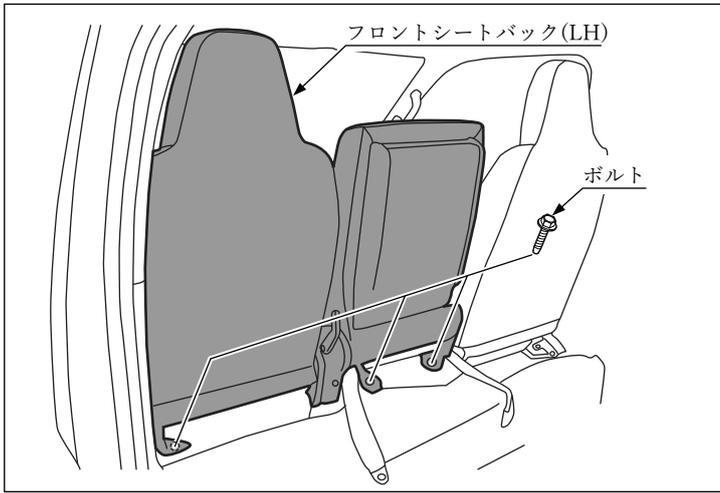
フロントシート固定ボルトは復元の際、 $T=39.0N\cdot m$ にて締め付けてください。



- ③ フロント側のボルト(3本)をはずす。

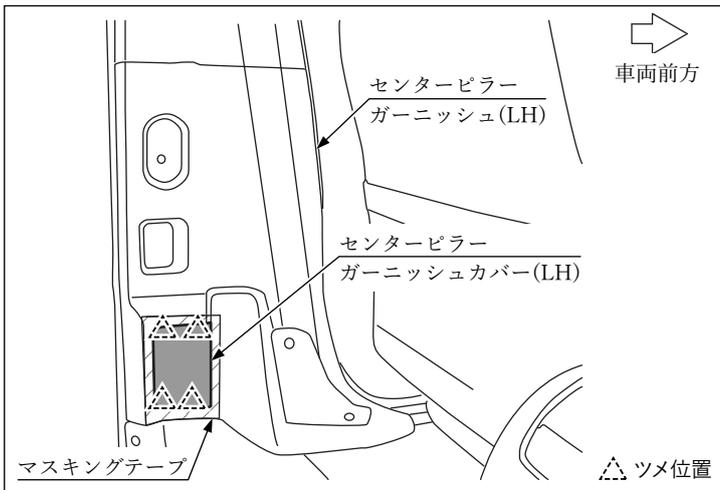
⚠ 注意

フロントシート固定ボルトは復元の際、 $T=39.0N\cdot m$ にて締め付けてください。

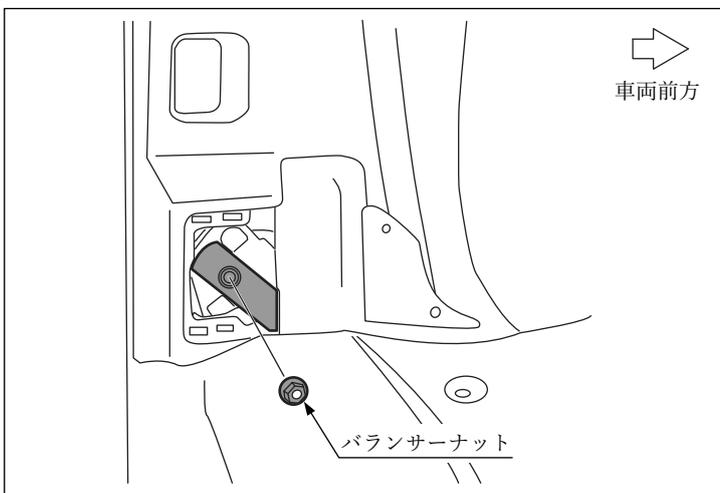


- ④ リヤ側のボルト(3本)をはずす。
- ⑤ フロントシートバック(LH)を取りはずす。

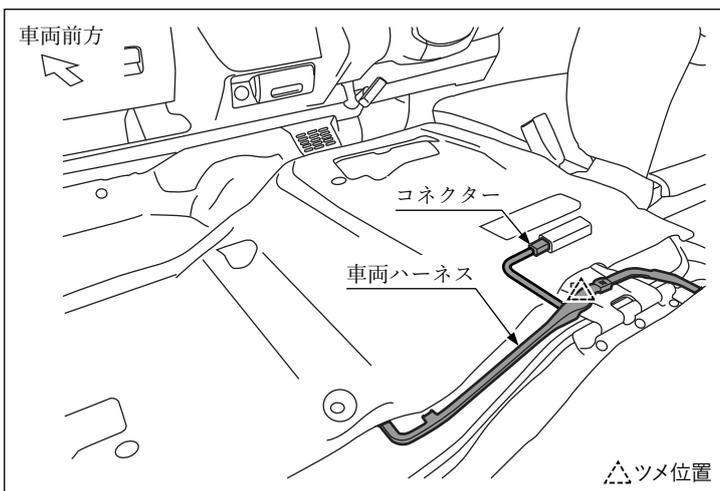
⚠ 注意 —
 フロントシート固定ボルトは復元の際、T=39.0N・m にて締め付けてください。



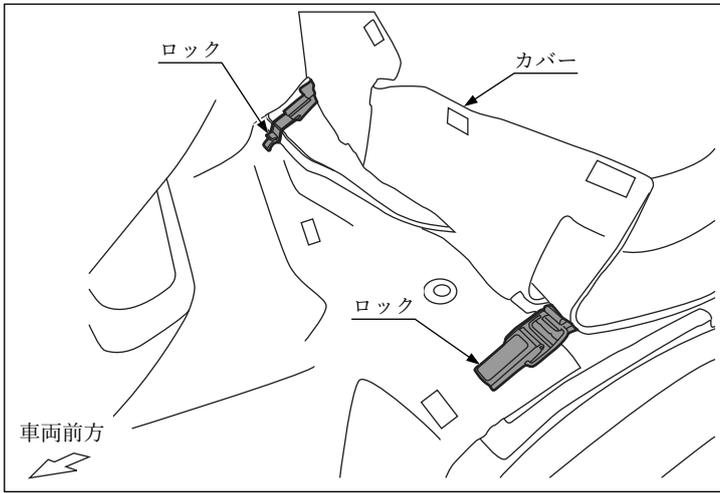
- (9) エンジンサービスホールカバー
- ① 左図 位置にマス킹テープを貼る。
- ② センターピラーガーニッシュカバー(LH)をはずす。



- ③ バランサーナットをはずす。



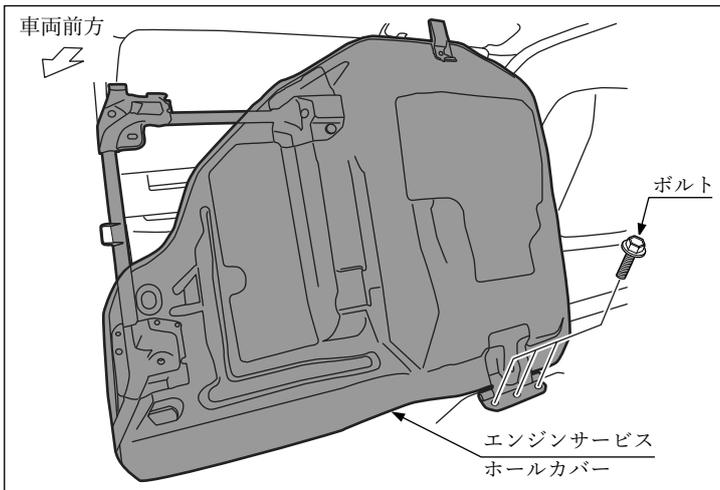
- ④ コネクターをはずし、車両ハーネスをエンジンサービスホールカバー側から引き出す。
- ⚠ アドバイス —
 車両グレード・装備によりコネクターや車両ハーネスが無い場合があります。



⑤ ロック (2ヶ所) を解除する。

⚠️ アドバイス

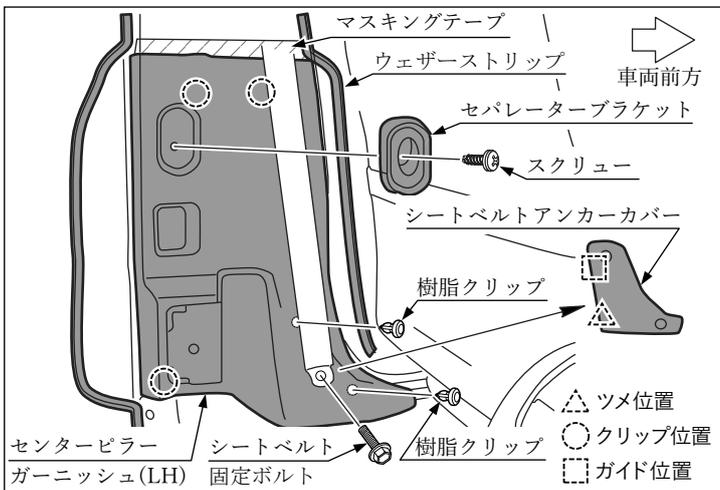
イラストは説明の為、カバーが一部めくれた状態を示しています。



⑥ エンジンサービスホールカバーを持ち上げる。

⑦ かん合部のボルト (3本) をはずす。

⑧ エンジンサービスホールカバーを取りはずす。



(10) センターピラーガーニッシュ (LH)

① 左図  位置にマスキングテープを貼る。

② スクリュー (1本) をはずし、セパレーターブラケットをはずす。

③ 樹脂クリップ (2本) をはずし、シートベルトアンカーカバーをはずす。

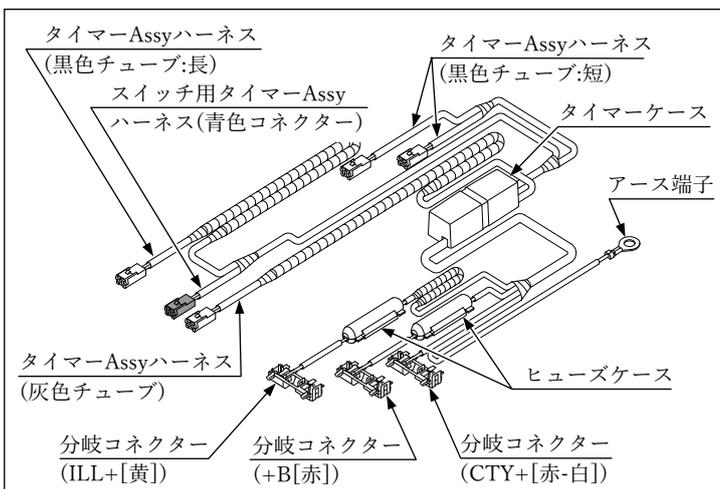
④ シートベルトの固定ボルトをはずす。

⑤ ウェザーストリップを移動する。

⑥ センターピラーガーニッシュ (LH) を取りはずす。

⚠️ 注意

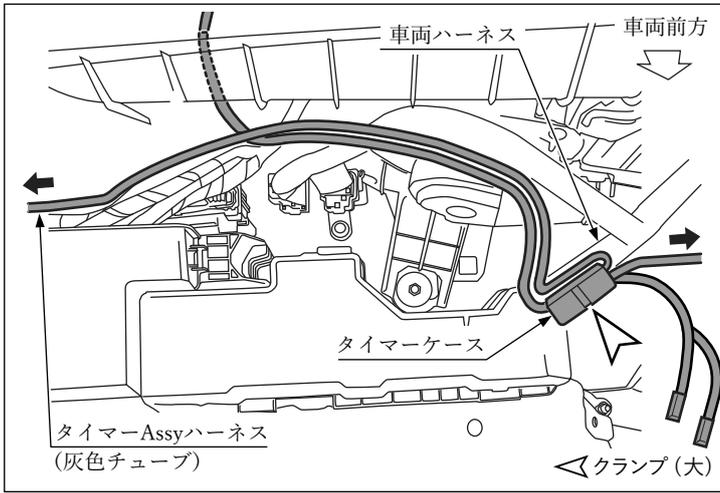
シートベルト固定ボルトは復元の際、 $T=42.0N\cdot m$ にて締め付けてください。



2 配線作業

(1) タイマーAssy各部名称確認

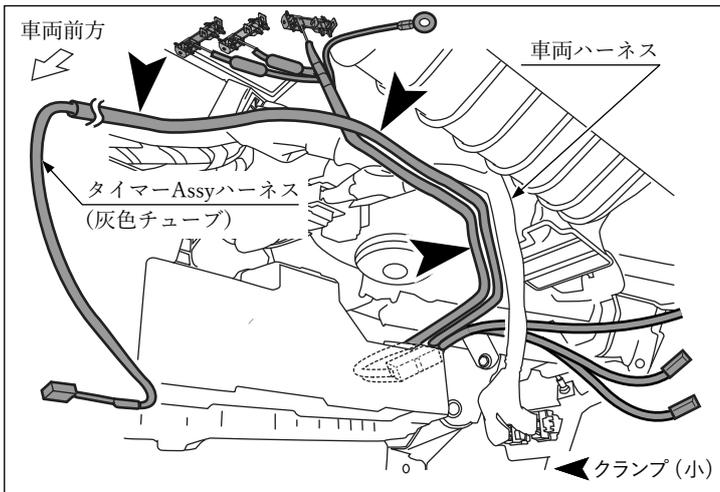
① タイマーAssyの各部名称を確認する。



(2) タイマーケースの固定と配線作業

[助手席側-1]

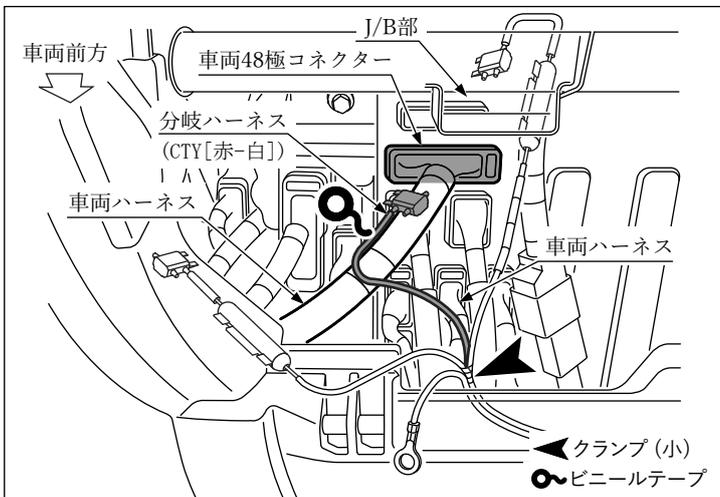
① タイマーAssyハーネス(灰色チューブ)を左図のように車両ハーネスに沿わせて配線し、タイマーケースを左図◁位置(1ヶ所)でクランプ(大)にて車両ハーネスに固定する。



② タイマーAssyハーネス(灰色チューブ)を左図のように配線し、◁位置(3ヶ所)でクランプ(小)にて車両ハーネスに固定する。

⚠注意

黄色の車両ハーネスは保安部品のハーネスです。クランプ固定しないでください。



(3) 分岐コネクタの接続とハーネスの固定

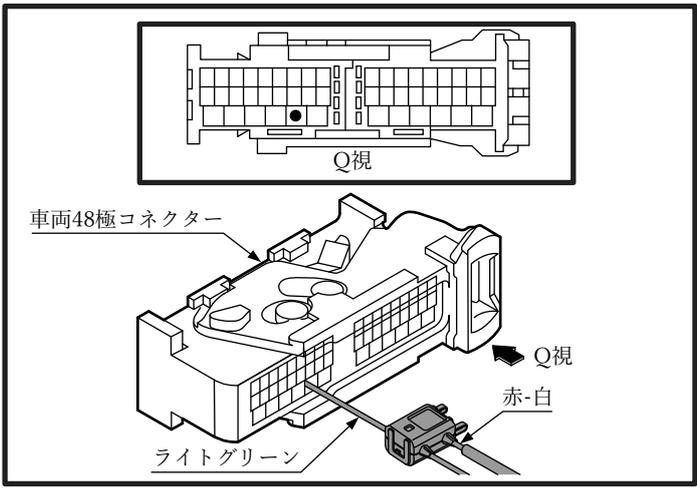
⚠アドバイス

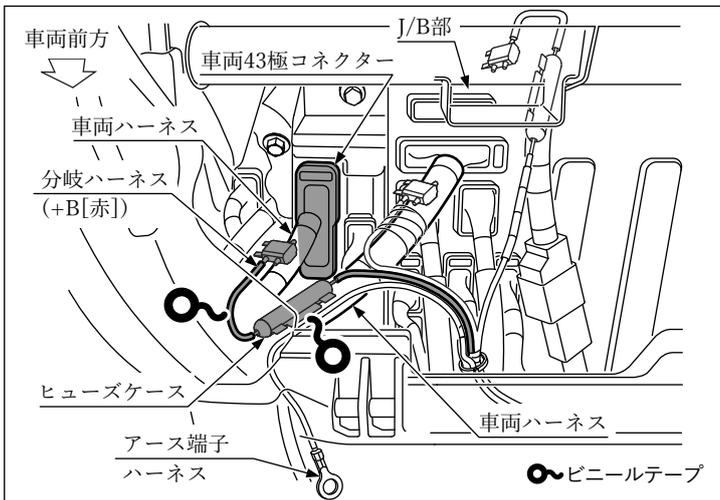
1. 巻頭の「分岐コネクタの接続手順」をお読みください。
2. 必ず左図の接続位置を確認してから作業を行ってください。

① タイマーAssyハーネスを、左図◁位置(1ヶ所)でクランプ(小)にて車両ハーネスに固定する。

② タイマーAssyの分岐コネクタ(CTY[赤-白])を、助手席側J/B部の車両48極コネクタ(線色:ライトグリーン)に接続する。

③ 左図のように分岐ハーネス(CTY[赤-白])を配線し、●位置(1ヶ所)でビニールテープにて車両ハーネスに固定する。

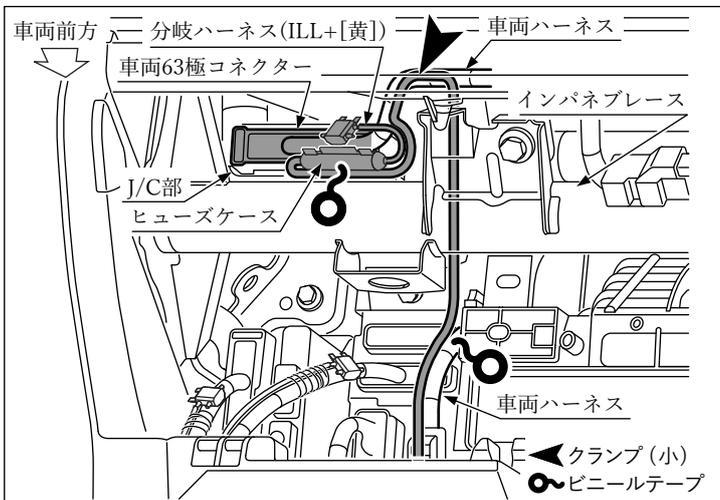
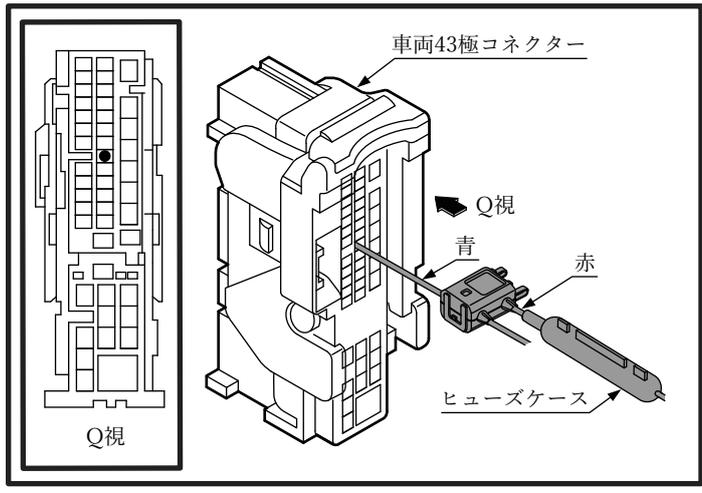




- ④ タイマーAssyの分岐コネクタ(+B[赤])を、助手席側J/B部の車両43極コネクタ(線色:青)に接続する。
- ⑤ 左図のように分岐ハーネス(+B[赤])を配線し、位置(1ヶ所)でビニールテープにて車両ハーネスに固定する。
- ⑥ 左図のようにアース端子ハーネスを配線し、位置(1ヶ所)でヒューズケースと共にビニールテープにて車両ハーネスに固定する。

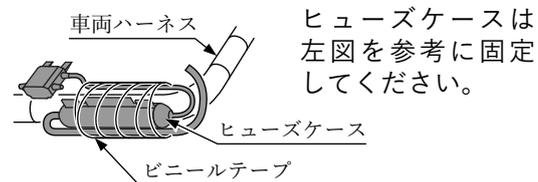
Ⓜアドバイス

分岐ハーネス(+B[赤])に余長がある場合は、ヒューズケースと共にビニールテープにて束ねてください。

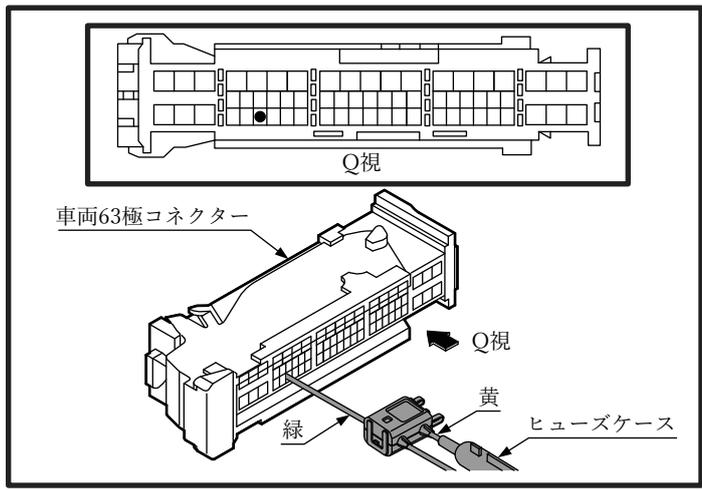


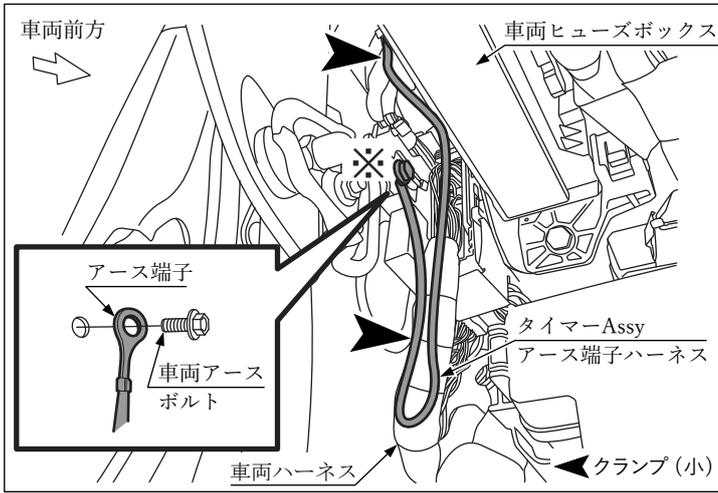
- ⑦ 左図のように分岐ハーネス(ILL+[黄])を、インパネブレース裏側を通すように配線し、位置(1ヶ所)でクランプ(小)にて車両ハーネスに固定する。
- ⑧ タイマーAssyの分岐コネクタ(ILL+[黄])を、助手席側J/C部の車両63極コネクタ(線色:緑)に接続する。
- ⑨ 左図のように分岐ハーネス(ILL+[黄])を配線し、位置(2ヶ所)でビニールテープにて車両ハーネスに固定する。

Ⓜアドバイス



ヒューズケースは左図を参考に固定してください。



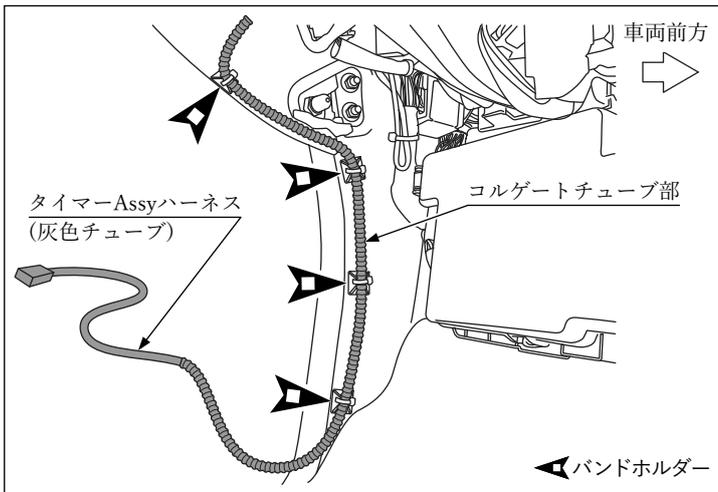


(4)配線作業[助手席側-2]

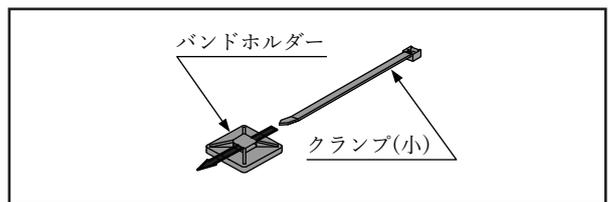
- ①タイマーAssyのアース端子を左図のように配線し、※印の車両アースボルトに共締めする。
- ②タイマーAssyのアース端子ハーネスを左図のように配線し、◀位置(2ヶ所)でクランプ(小)にて車両ハーネスに固定する。

⚠注意

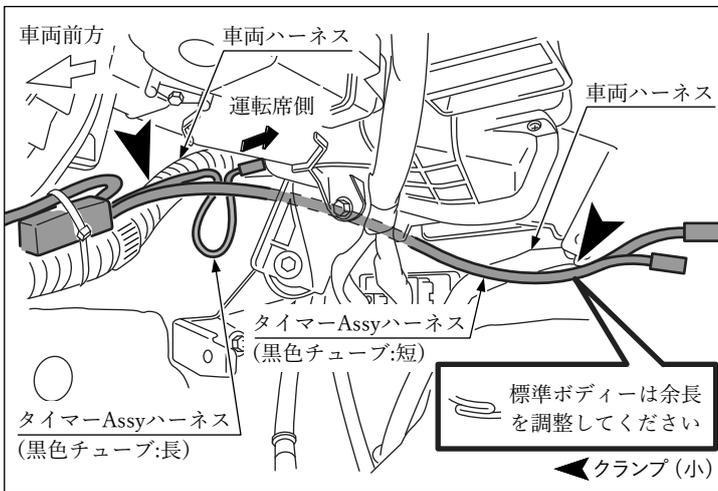
アースボルト復元の際、 $T=6.9N\cdot m \sim 9.8N\cdot m$ で締め付けてください。



- ③クランプ(小)を通したバンドホルダーを、左図◀位置(4ヶ所)に貼り付ける。



- ④タイマーAssyハーネス(灰色チューブ)のコルゲートチューブ部を、バンドホルダーに通したクランプ(小)で固定する。



- ⑤タイマーAssyハーネス(黒色チューブ:短)側を左図のようにセンターアンダーカバーの奥側を通し、分岐根元部を左図◀位置(2ヶ所)でクランプ(小)にて車両ハーネスに固定する。

👉アドバイス

分岐したランプハーネスは、長い方が運転席側用、短い方が助手席側用となります。

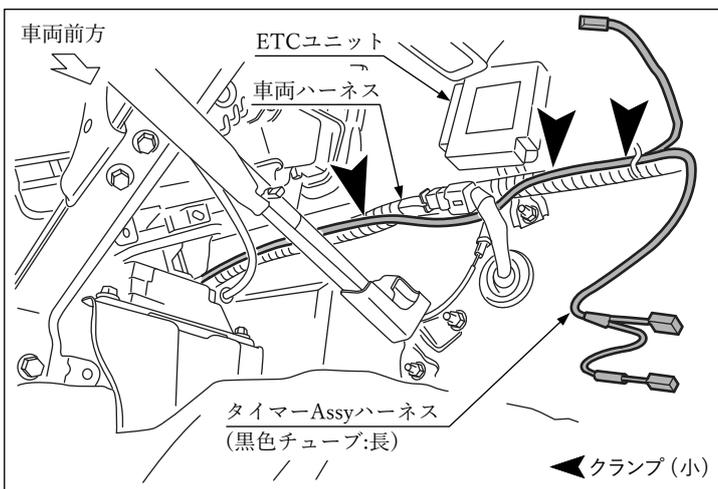
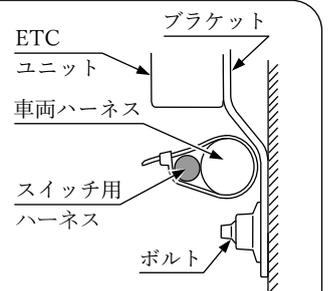
- ⑥タイマーAssyハーネス(黒色チューブ:長)側を車両ハーネスに沿わせて運転席側へ配線する。

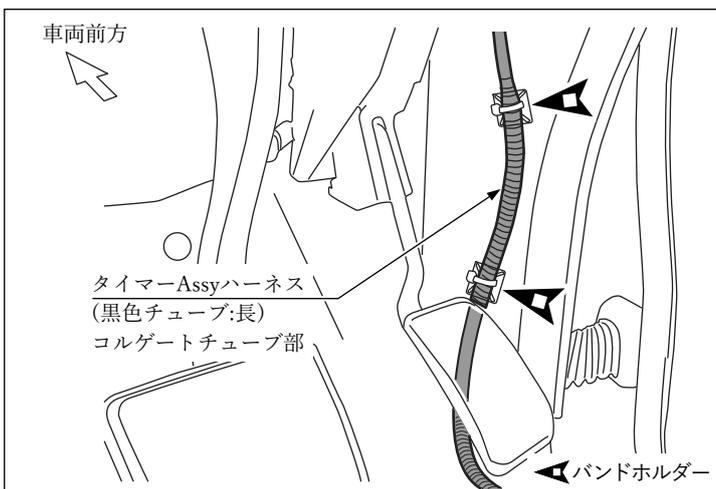
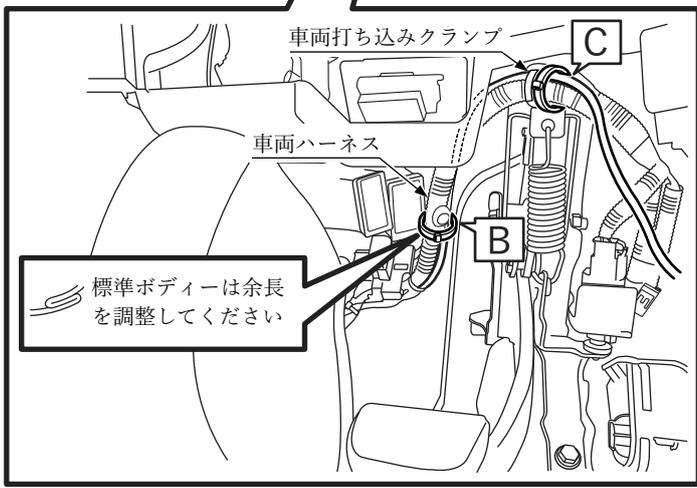
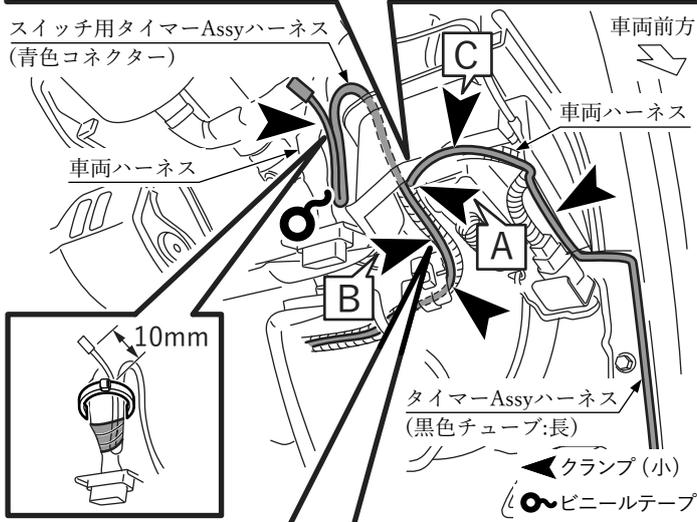
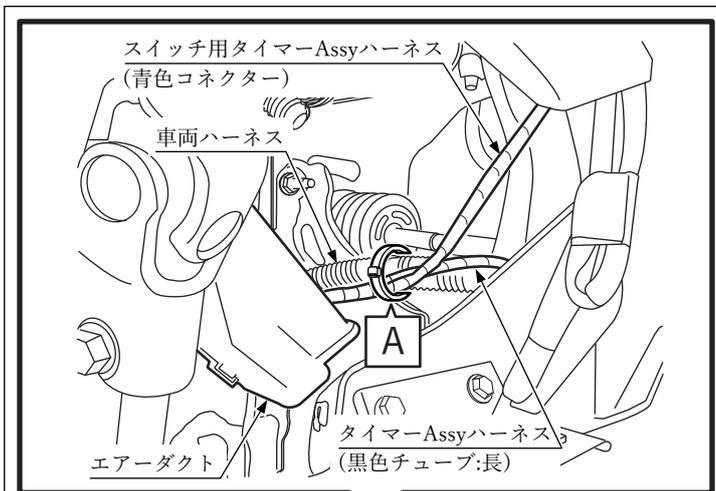
(5)配線作業[運転席側]

- ①タイマーAssyハーネス(黒色チューブ:長)を車両ハーネスに沿わせて配線し、左図◀位置(3ヶ所)でクランプ(小)にて車両ハーネスに固定する。

⚠注意

ETCユニット装着車は、右断面図に従い、スイッチ用ハーネスがETCユニットの固定ボルトおよびブラケットに干渉しないようクランプを行ってください。





②タイマーAssyハーネス(黒色チューブ:長)をインパネローカパー裏の車両ハーネスに沿わせて配線し、左図◀位置(6ヶ所)でクランプ(小)にて車両ハーネスに固定する。

⚠アドバイス

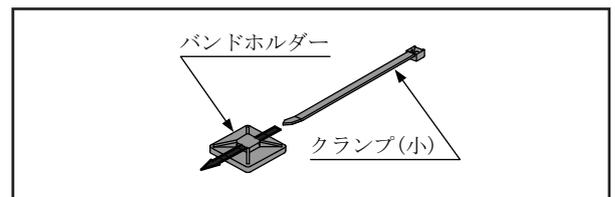
Aのクランプ固定位置は、左図のようにタイマーAssyハーネス(黒色チューブ:長)とスイッチ用タイマーAssyハーネス(青色コネクタ)分岐点がエアダクト横に来る位置で固定してください。

③スイッチ用タイマーAssyハーネス(青色コネクタ)の余長を、左図〇位置(1ヶ所)でビニールテープにて車両ハーネスに固定する。

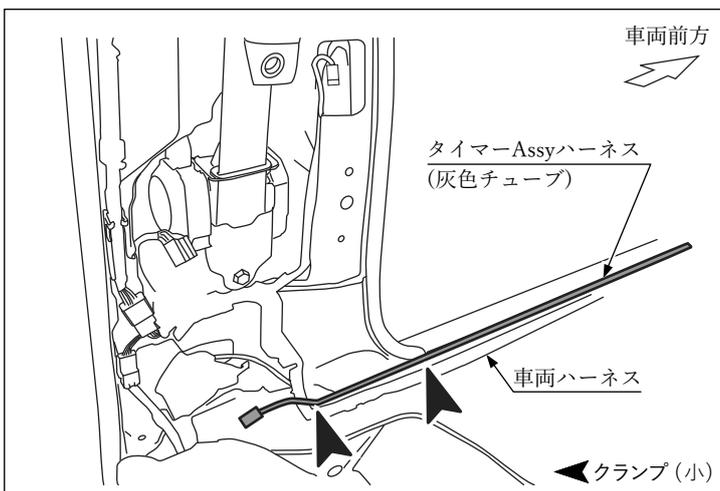
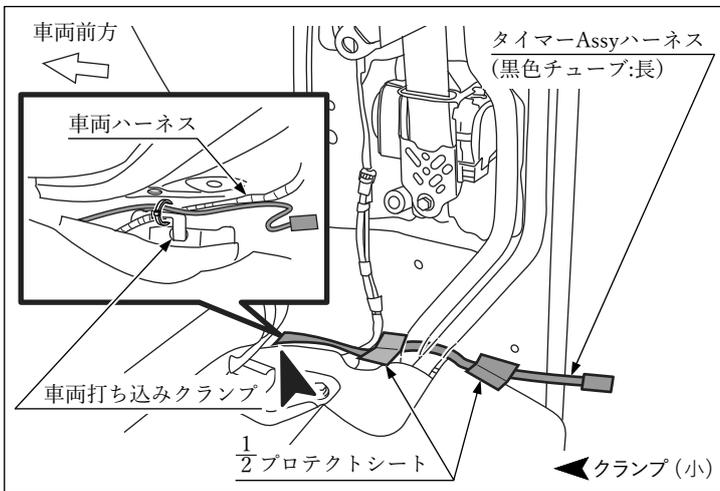
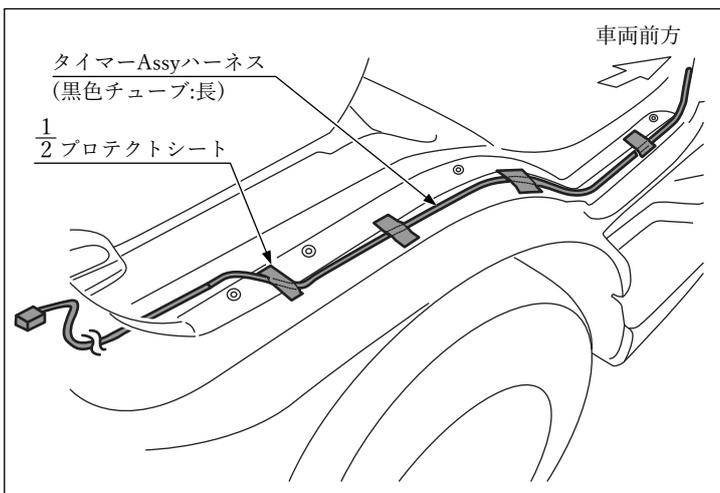
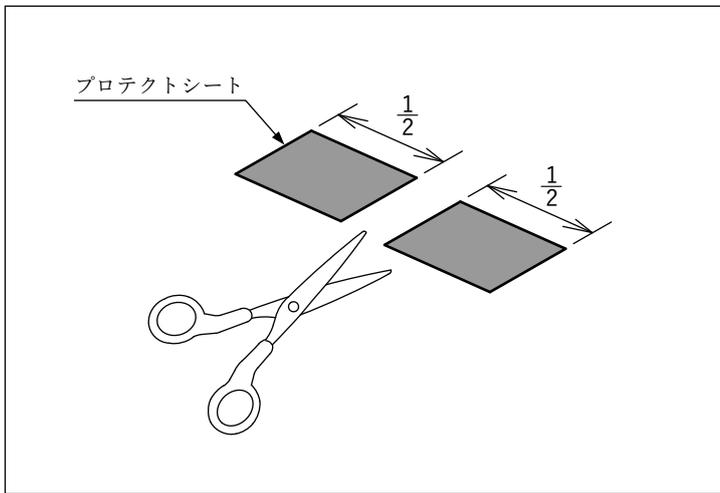
⚠アドバイス

1. 拡大図を参照のうえ、Bのクランプ位置で余長を調整してください。
2. Cのクランプ固定位置は、車両打ち込みクランプを目標に固定してください。

④クランプ(小)を通したバンドホルダーを、左図◀位置(2ヶ所)に貼り付ける。



⑤タイマーAssyハーネス(黒色チューブ:長)のコルゲートチューブ部を、バンドホルダーに通したクランプ(小)で固定する。



(6) 配線作業[後席側]

① プロテクトシートを、左図のようにあらかじめ切断しておく。

☞アドバイス

プロテクトシートは6枚のうち5枚を切って使用してください。

② タイマーAssyハーネス(黒色チューブ:長)を左図のように配線する。

③ 左図位置で $\frac{1}{2}$ にカットしたプロテクトシート(4ヶ所)にて車両に固定する。

⚠注意

スカッフプレート復元の際、ハーネスのかみ込みに注意してください。

☞アドバイス

1. イラストは運転席側ですが、助手席側も同様に配線してください。

2. タイマーAssyのハーネスは、つっぱらず、さらにたるみが金属面に干渉しないように配線してください。

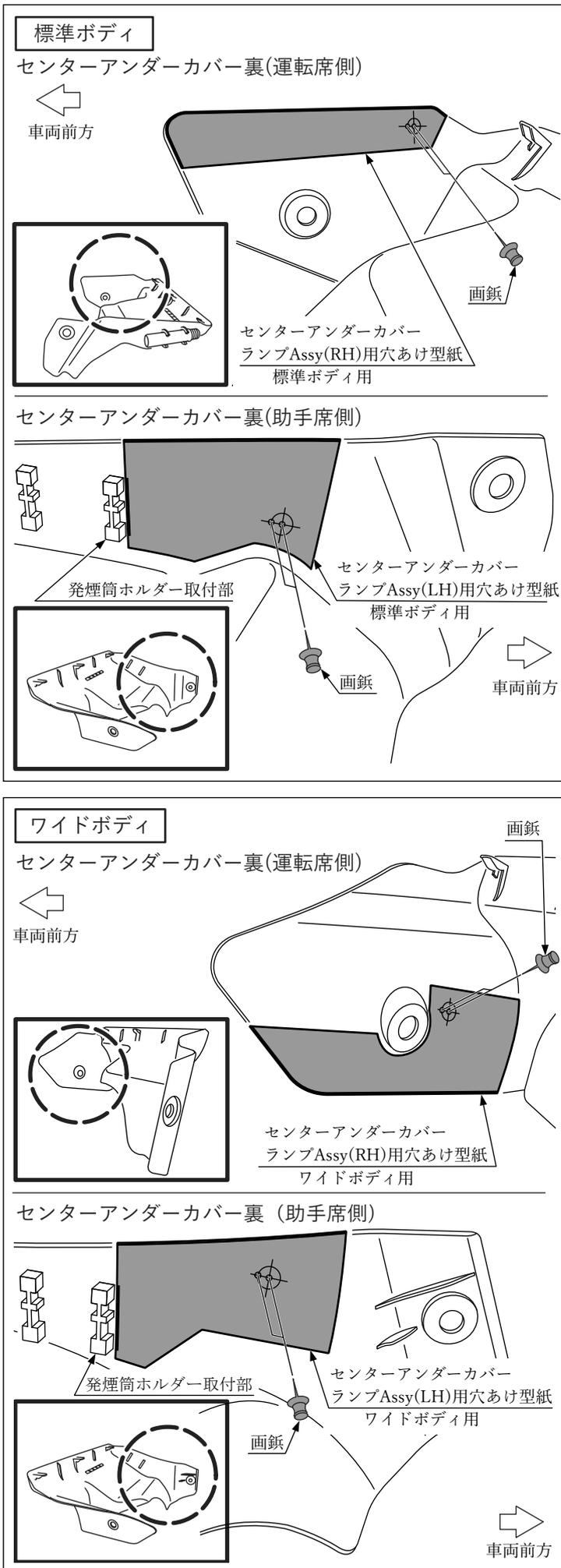
(7) タイマーAssyハーネスの固定[運転席後側]

① タイマーAssyハーネス(黒色チューブ:長)を左図のように配線し、◀位置(1ヶ所)でクランプ(小)にて車両ハーネスに固定する。

② タイマーAssyハーネス(黒色チューブ:長)を左図のように配線し、 $\frac{1}{2}$ にカットしたプロテクトシート(2ヶ所)にて車両の板金部に固定する。

(8) タイマーAssyハーネスの固定[助手席後側]

① タイマーAssyハーネス(灰色チューブ)を左図のように配線し、◀位置(2ヶ所)でクランプ(小)にて車両ハーネスに固定する。



3 ランプAssyの取り付け

(1)マーキング作業

⚠注意

型紙には標準ボディ用とワイドボディ用がありますので、間違いのないように貼り付けてください。

■標準ボディの場合

- ①別紙の型紙〔センターアンダーカバーランプAssy(RH)用穴あけ型紙 標準ボディ用〕を切り離し、裏側の基準に合わせて固定する。
- ②型紙〔センターアンダーカバーランプAssy(RH)用穴あけ型紙 標準ボディ用〕の穴あけ中心(2ヶ所)に画鋏を貫通させ、マーキングする。

⚠注意

1. 型紙には(RH)用と(LH)用がありますので、間違いのないように貼り付けてください。
2. 型紙の貼り付け位置をよく確認してください。
3. センターアンダーカバー表面にキズを付けないように作業を行ってください。

- ③別紙の型紙〔センターアンダーカバーランプAssy(LH)用穴あけ型紙 標準ボディ用〕を切り離し、裏側の基準に合わせて固定する。
- ④型紙〔センターアンダーカバーランプAssy(LH)用穴あけ型紙 標準ボディ用〕の穴あけ中心(2ヶ所)に画鋏を貫通させ、マーキングする。

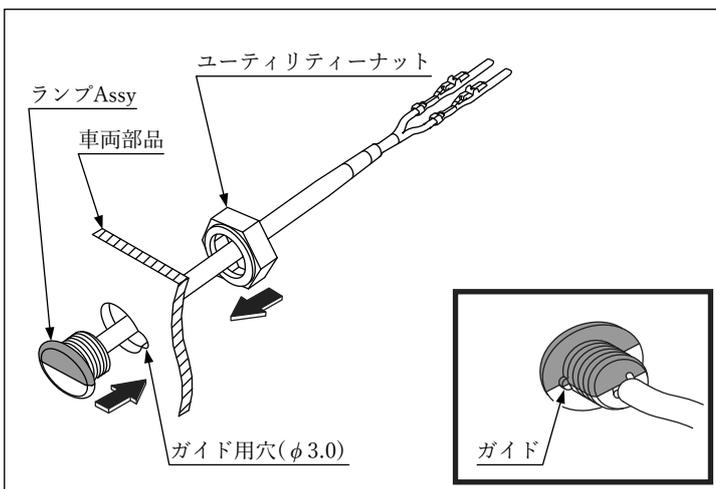
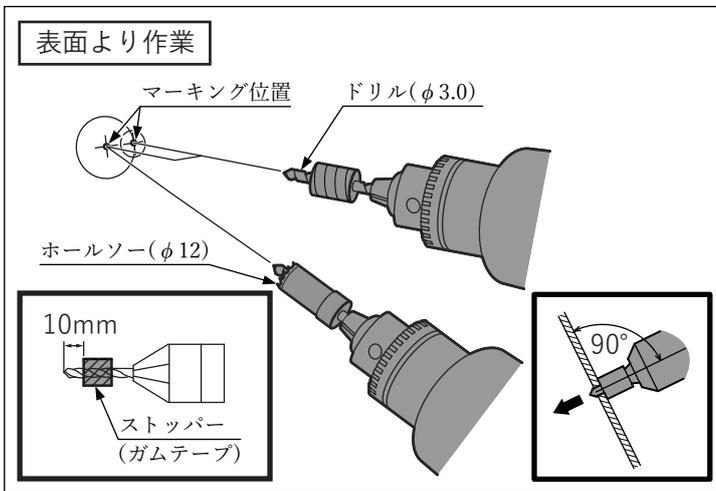
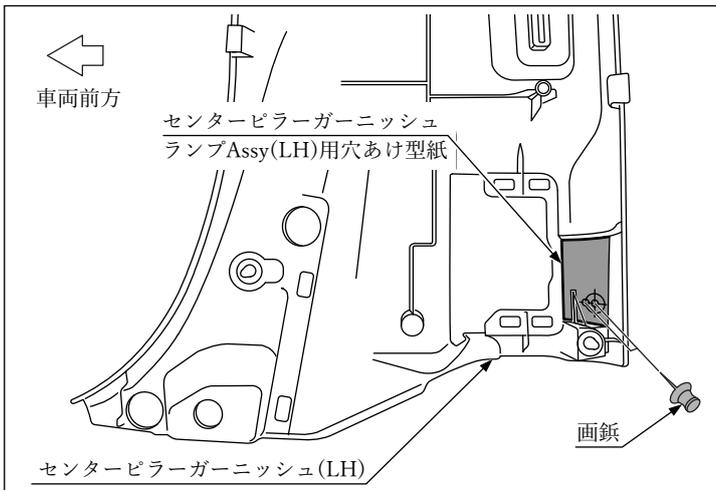
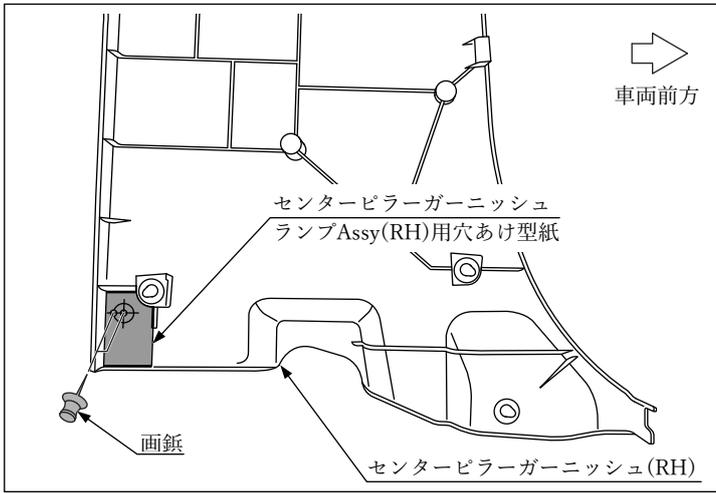
■ワイドボディの場合

- ①別紙の型紙〔センターアンダーカバーランプAssy(RH)用穴あけ型紙 ワイドボディ用〕を切り離し、裏側の基準に合わせて固定する。
- ②型紙〔センターアンダーカバーランプAssy(RH)用穴あけ型紙 ワイドボディ用〕の穴あけ中心(2ヶ所)に画鋏を貫通させ、マーキングする。

⚠注意

1. 型紙には(RH)用と(LH)用がありますので、間違いのないように貼り付けてください。
2. 型紙の貼り付け位置をよく確認してください。
3. センターアンダーカバー表面にキズを付けないように作業を行ってください。

- ③別紙の型紙〔センターアンダーカバーランプAssy(LH)用穴あけ型紙 ワイドボディ用〕を切り離し、裏側の基準に合わせて固定する。
- ④型紙〔センターアンダーカバーランプAssy(LH)用穴あけ型紙 ワイドボディ用〕の穴あけ中心(2ヶ所)に画鋏を貫通させ、マーキングする。



- ⑤別紙の型紙〔センターピラーガーニッシュランプAssy(RH)用穴あけ型紙〕を切り離し、裏側のリブに合わせて固定する。
- ⑥型紙〔センターピラーガーニッシュランプAssy(RH)用穴あけ型紙〕の穴あけ中心(2ヶ所)に画鋏で貫通させ、マーキングする。

⚠注意

センターピラーガーニッシュを加工する際、表面に傷を付けないように注意してください。

- ⑦別紙の型紙〔センターピラーガーニッシュランプAssy(LH)用穴あけ型紙〕を切り離し、裏側のリブに合わせて固定する。
- ⑧型紙〔センターピラーガーニッシュランプAssy(LH)用穴あけ型紙〕の穴あけ中心(2ヶ所)に画鋏で貫通させ、マーキングする。

⚠注意

センターピラーガーニッシュを加工する際、表面に傷を付けないように注意してください。

(2)穴あけ作業

- ①ドリル(φ3.0)に、ガムテープにて先端より10mmの位置にストッパーを付ける。
- ②型紙をはずし、マーキング位置(2ヶ所)にそれぞれドリル(φ3.0)にて表面より穴をあける。
- ③φ12用の穴にホールソー(φ12)にて面直方向に表面より穴をあけ、バリを修正する。

⚠注意

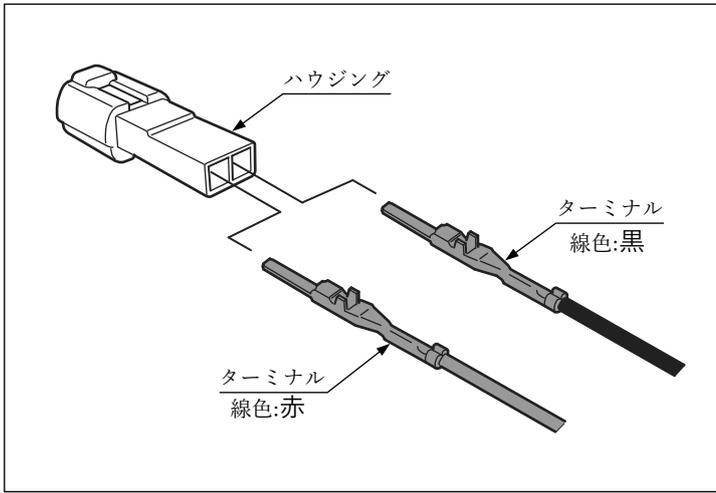
- 1.穴あけは、表面より作業を行ってください。
- 2.電動ドリルは、穴をあける面に対して垂直に当ててください。
- 3.電動ドリルを使用する際、必ず保護用メガネを着用し、ドリルに巻き込まれる恐れがあるため手袋等を着用しないでください。

(3)ランプAssyの取り付け

- ①ランプAssyに組み付いているユーティリティーナットをはずす。
- ②ランプAssyを各車両部品の穴に通し、ガイドを合わせてユーティリティーナットで仮組みする。
- ③車両部品が復元された際、ランプAssyが水平になるよう調整しながら固定する。

⚠注意

ユーティリティーナットを固定する際、工具等は使用しないでください。

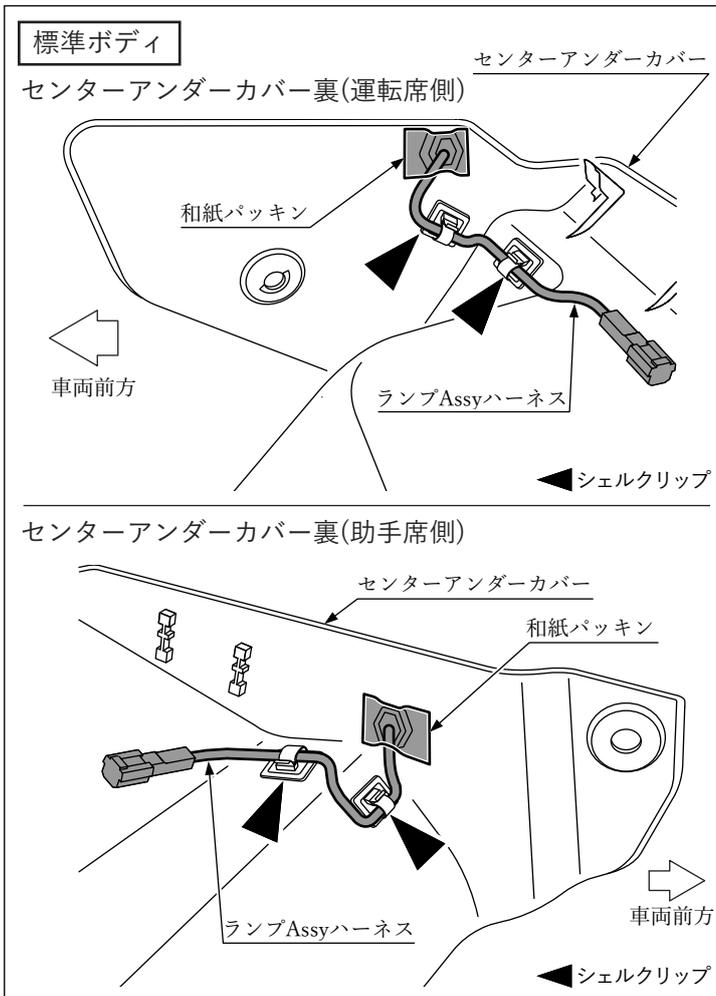


(4)ハウジングへのターミナル挿入

- ①ランプAssyの各ターミナルを、ハウジングの指定位置に挿入する。

⚠注意

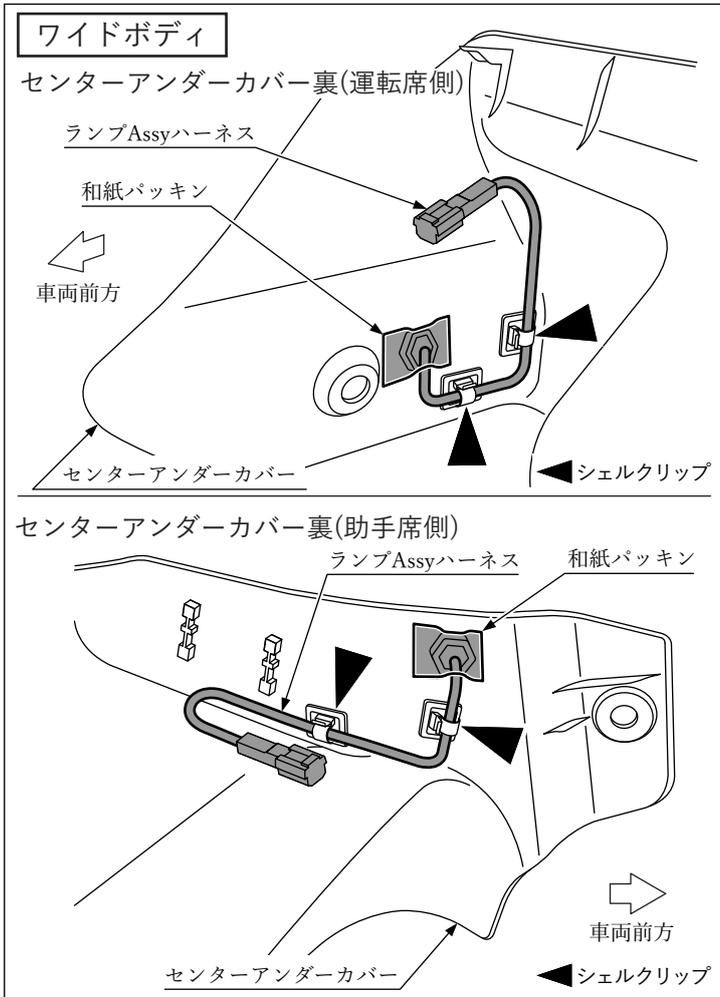
ターミナルを接続する際、ターミナルの線色・方向を間違えないようにしてください。また、ターミナルはカチッと節度感のある部分まで挿入し、ロックした事を確認してください。誤接続や挿入不足は、端子抜けや作動不良の原因となります。



(5)ランプAssyハーネスの固定(フロント)

■標準ボディの場合

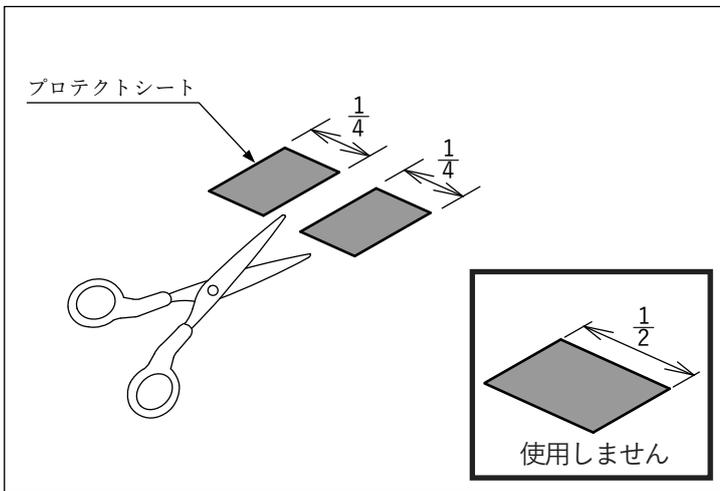
- ①ランプAssy裏側のナット固定部に、和紙パッキンを貼る。
- ②センターアンダーカバー裏側の左図◀位置(2ヶ所)にシェルクリップを貼り、ランプAssyハーネスを固定する。
- ③ランプAssy裏側のナット固定部に、和紙パッキンを貼る。
- ④センターアンダーカバー裏側の左図◀位置(2ヶ所)にシェルクリップを貼り、ランプAssyハーネスを固定する。



■ワイドボディの場合

- ①ランプAssy裏側のナット固定部に、和紙パッキンを貼る。
- ②センターアンダーカバー裏側の左図◀位置(2ヶ所)にシェルクリップを貼り、ランプAssyハーネスを固定する。

- ③ランプAssy裏側のナット固定部に、和紙パッキンを貼る。
- ④センターアンダーカバー裏側の左図◀位置(2ヶ所)にシェルクリップを貼り、ランプAssyハーネスを固定する。

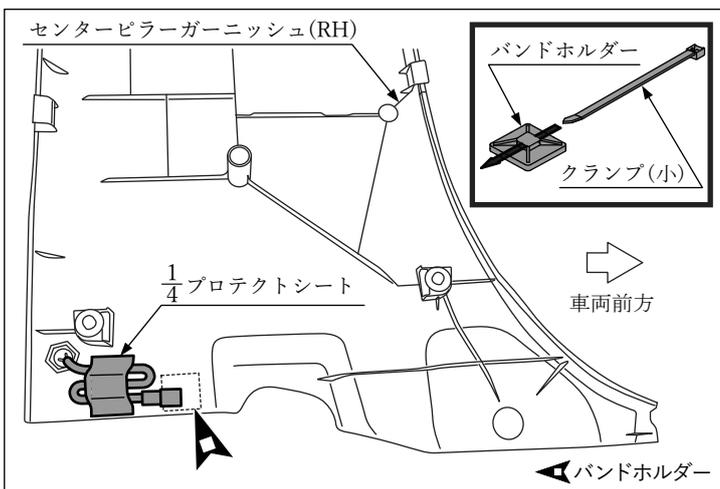


(6)ランプAssyハーネスの固定(リヤ)

- ①プロテクトシートを、左図のようにあらかじめ切断しておく。

☞アドバイス

$\frac{1}{4}$ にカットしたプロテクトシートは、2枚のみ使用します。



- ②センターピラーガーニッシュ(RH)裏側の左図◀位置(1ヶ所)にクランプ(小)を通したバンドホルダーを貼りつける。
- ③左図のようにランプAssyのハーネスを配線し、 $\frac{1}{4}$ にカットしたプロテクトシートで固定する。

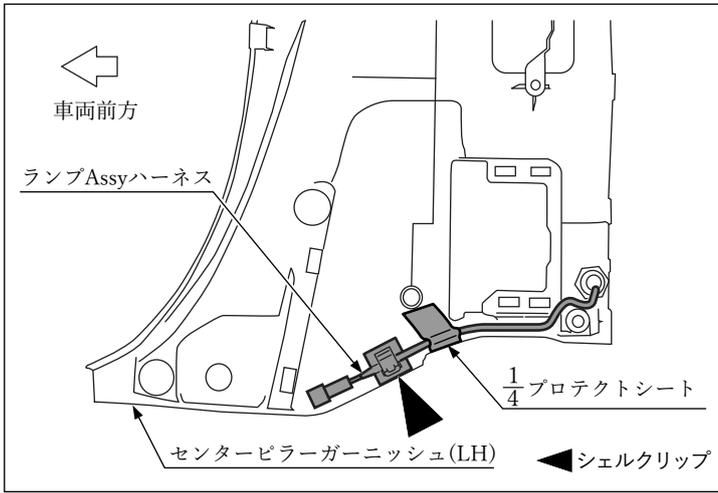
☞アドバイス

$\frac{1}{4}$ プロテクトシート

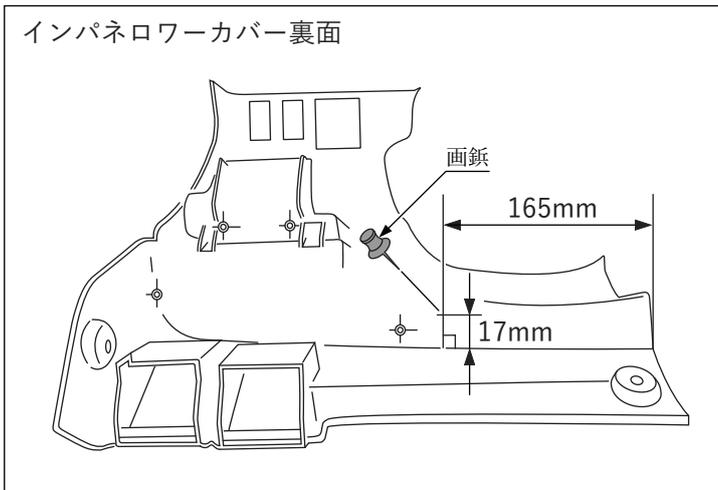
クランプ(小)の固定は、コネクター接続後、ウレタンフォームを巻いてから行ってください。

クランプ(小)

ウレタンフォーム



- ④センターピラーガーニッシュ(LH)裏側の左図◀位置(1ヶ所)にシェルクリップを貼り、ランプAssyハーネスを固定する。
- ⑤左図のようにランプAssyのハーネスを配線し、 $\frac{1}{4}$ にカットしたプロテクトシートで固定する。



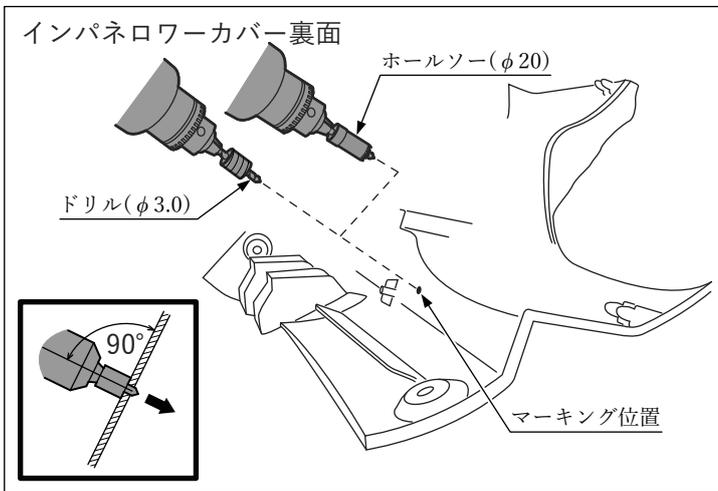
4 スイッチの取り付け

(1)マーキング作業

- ①左図に示す、インパネロワーカバー裏面の寸法位置に画鋸でマーキングする。

⚠注意

インパネロワーカバーを加工する際、表面に傷をつけないよう注意してください。

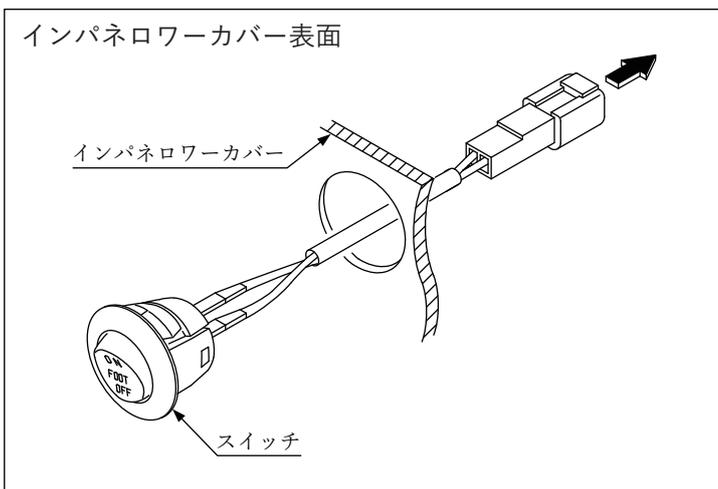


(2)穴あけ作業

- ①マーキング位置に、ドリル(φ3.0)にて下穴をあける。
- ②下穴に、ホールソー(φ20)にて面直方向に穴をあける。
- ③バリをヤスリ等で修正する。

⚠注意

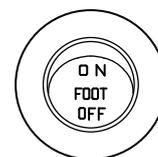
- 1.電動ドリルは、穴をあける面に対して垂直に当ててください。
- 2.電動ドリルを使用する際は、必ず保護用メガネを着用し、ドリルに巻き込まれる恐れがあるため手袋等を着用しないでください。



(3)スイッチの組み付け

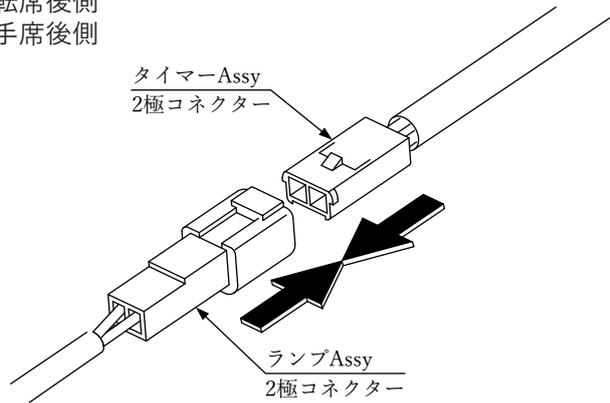
- ①インパネロワーカバー表面よりスイッチを組み付ける。

⚠アドバイス

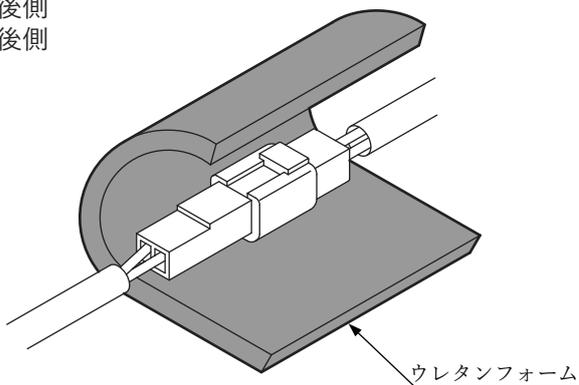


スイッチを組み付ける際、表面の文字の向きを確認してください。

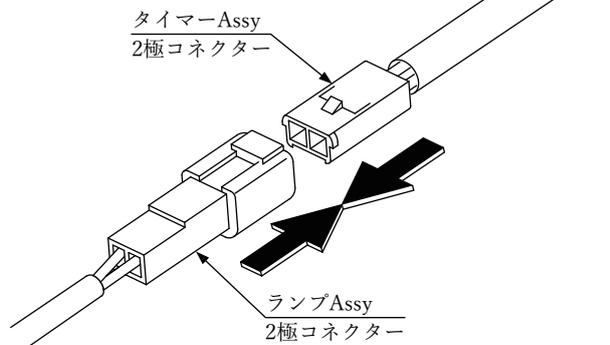
運転席前側
運転席後側
助手席後側



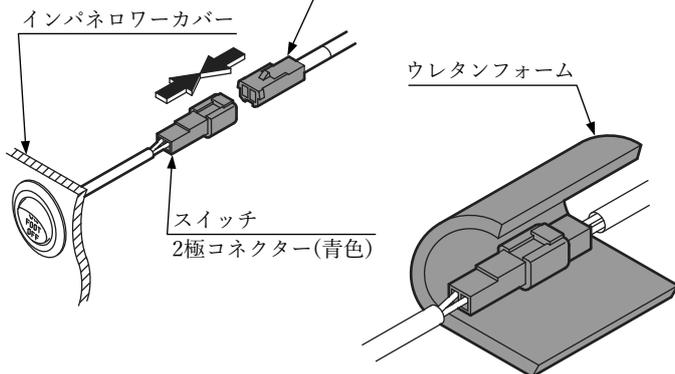
運転席前側
運転席後側
助手席後側



助手席前側



スイッチ用タイマーAssyハーネス
(青色コネクタ)



5 復元作業

(1) コネクタの接続

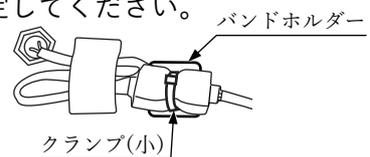
(運転席前側 運転席後側 助手席後側)

- ① ランプAssy側2極コネクタと、車両に配線したタイマーAssy側2極コネクタを接続する。

- ② 接続したコネクタにウレタンフォームを巻く。

Ⓜアドバイス

センターピラーガーニッシュ(RH)を組み付ける際、バンドホルダーに通したクランプ(小)で固定してください。



- ③ センターピラーガーニッシュ(RH)(LH)を車両に復元する。

⚠注意

車両部品を復元する際、ランプAssyのハーネスをかみ込まないように注意してください。

(2) コネクタの接続(助手席前側)

- ① ランプAssy側2極コネクタと、車両に配線したタイマーAssy側2極コネクタを接続し、センターアンダーカバーを復元する。

(3) コネクタの接続(スイッチ部)

- ① スイッチ2極コネクタ(青色)とスイッチ用タイマーAssyハーネス(青色コネクタ)を接続する。
- ② 接続したコネクタにウレタンフォームを巻く。
- ③ インパネローカバーを復元する。
- ④ 各車両部品を復元する。

取付完了後の確認

1. 取付の確認

- (1) 配線や取り付けに異常がないか点検する。
- (2) 特に車両ハーネス及び用品ハーネスを無理やり押ししたり、引っ張ったり、かみ込んだりしていないか点検する。
- (3) クランプのはずれや、部品の締め付け忘れはないかももう一度確認する。

2. 作動確認

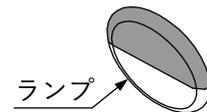
- (1) バッテリーの(-)端子を接続し、下記方法により確認する。

《インテリアモード》

ヘッドランプスイッチを“OFF”の位置にし、作動確認してください。

- (1) ドアを開けるとランプがすぐ点灯し、ドアを閉めて車両ルームランプが消灯後、約8秒後に消灯する。

| | | ランプの点消灯状態 |
|---|---|------------------------|
| ド | 開 | 点灯 |
| ア | 閉 | 車両ルームランプ消灯後、約8秒で消灯します。 |



※1 イルミネーテッドエントリーシステム装置が搭載されている車両の場合、車両ルームランプが消灯するまでの時間は車種により異なります。

《イルミモード》

全てのドアを閉めてランプが消灯後、作動確認してください。

- (1) イルミスイッチを“ON”にする。
- (2) ヘッドランプスイッチを“点灯①”又は“点灯②”の位置にてランプが淡く点灯する。

| ヘッドランプスイッチ | 淡く点灯 |
|------------|------|
| OFF | × |
| AUTO | ※2 |
| 点灯① | ○ |
| 点灯② | ○ |

※2 ヘッドランプスイッチが“AUTO”の位置では、周囲の明るさに応じて車両が自動で点灯条件を切り替えますので、それに準ずる作動となります。



※AUTOの位置は、車両により異なります

復元作業

1. 車両部品の復元

「作動確認」完了後、取りはずした部品を元通りに取り付けてください。ただし、下記の点に注意して作業を行ってください。

- ・復元作業に伴うハーネス(車両側及び用品側)のかみ込み。
- ・車両部品の損傷。

2. バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。

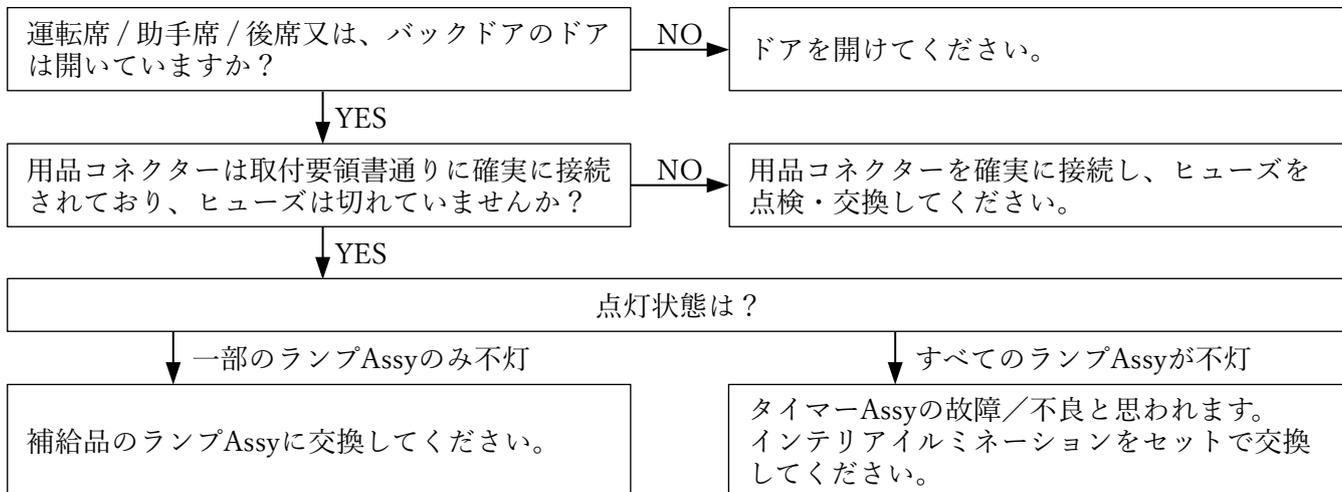
※車両システムの初期化には、GTS+等のツールが必要な場合があります。

最終確認

| | 確認項目 | チェック欄 |
|---|---------------------------------|-------|
| 1 | 取りはずした車両部品は確実に復元されているか？ | |
| 2 | ランプAssy、タイマーAssyは確実に取り付けられているか？ | |
| 3 | 用品コネクターの接続は確実か？ | |
| 4 | クランプの固定は確実か？ | |
| 5 | 固定したハーネスにたるみがないか？ | |

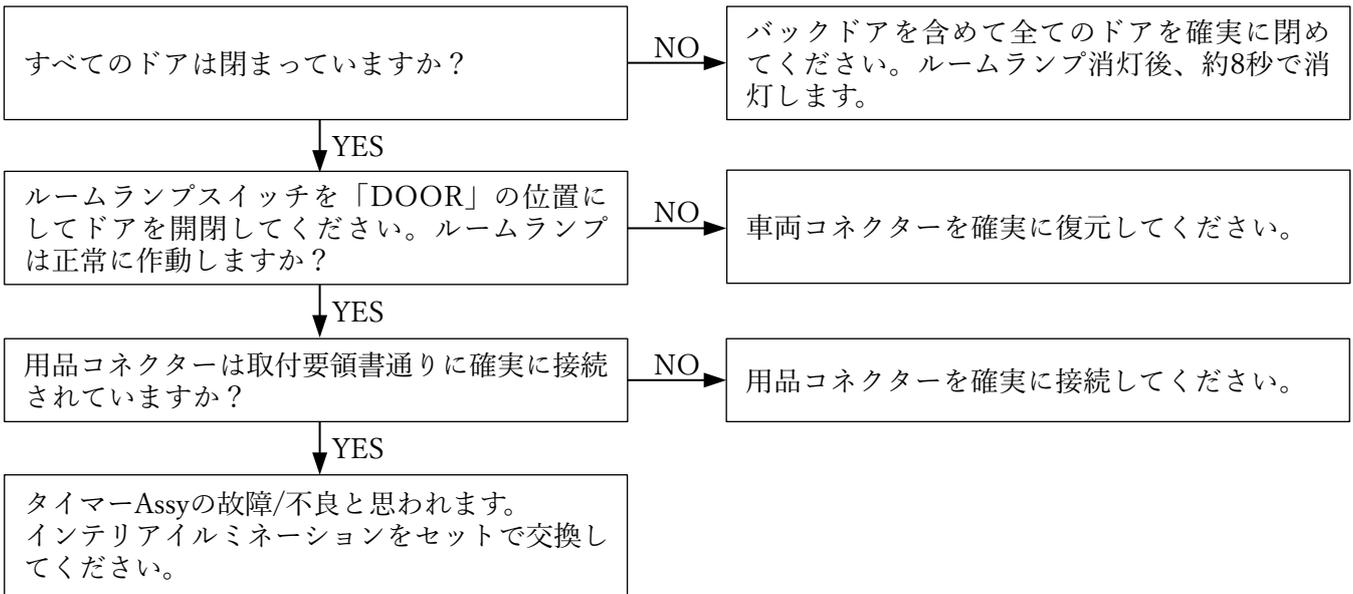
トラブルシュート

1 ドアを開いても点灯しない

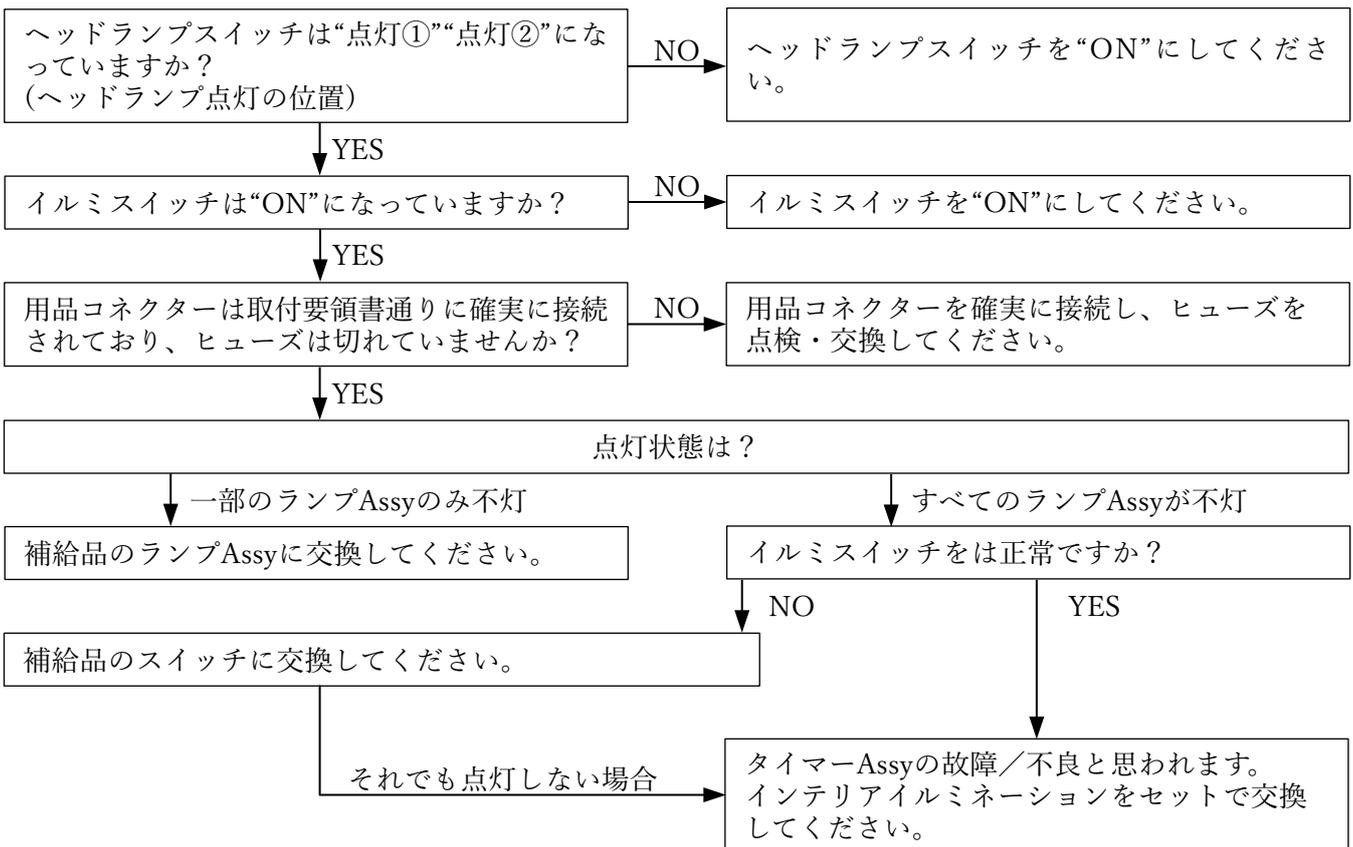


2 ドアを閉めても消灯しない

ヘッドランプスイッチ及びイルミスイッチを“OFF”にしてから確認してください。

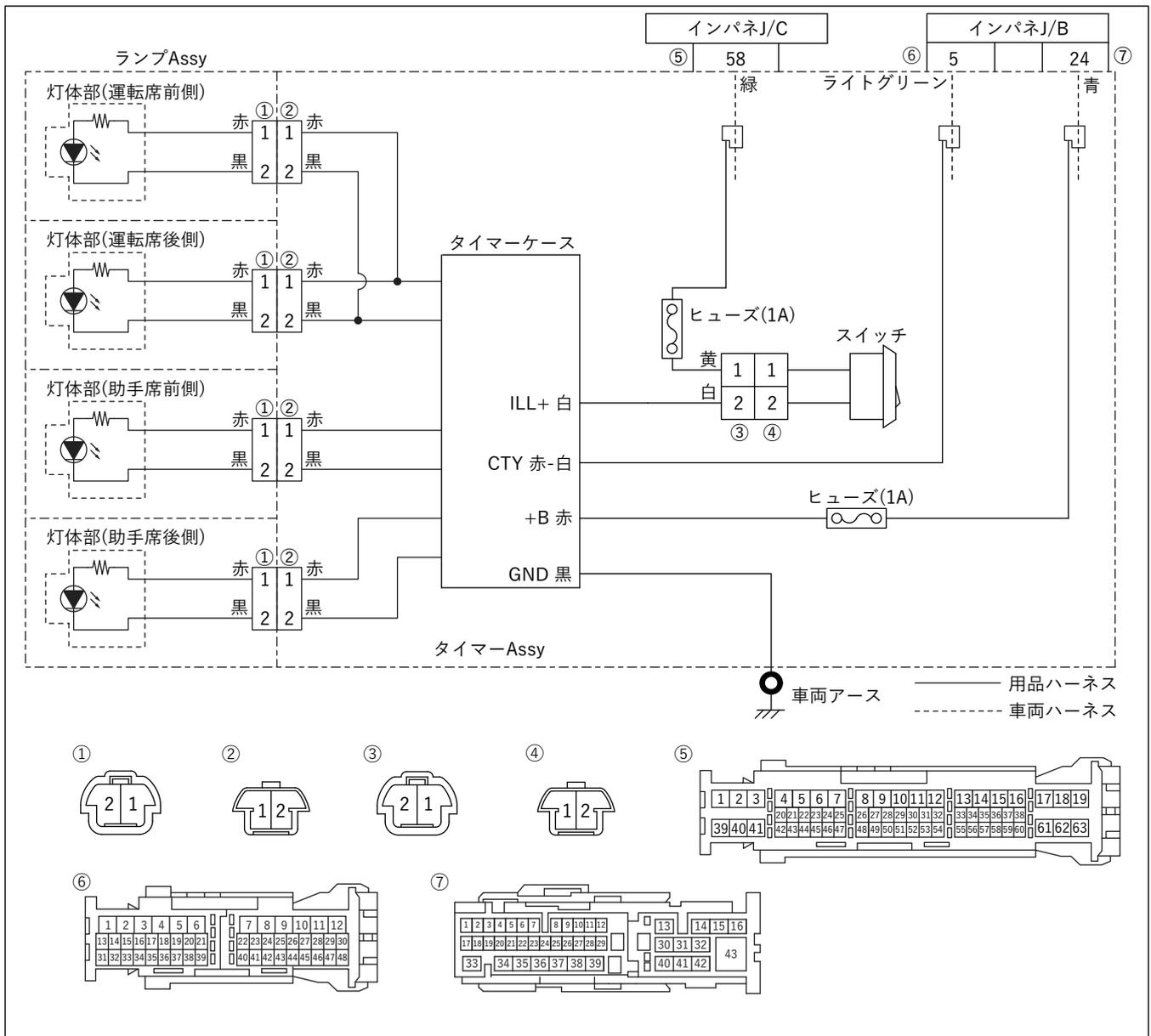


3 ヘッドランプスイッチで点灯しない



ヘッドランプ点灯の際、ヘッドランプスイッチがAUTOの位置では、周囲の明るさに応じて車両が自動で点灯条件を切り替えますので、点灯①または点灯②にしてください。

配線図



※上記コネクタは、コネクタ接続側を示しております。

仕様

| 項目 | 仕様 |
|--------|--------------|
| 定格電圧 | DC12.0V |
| 消費電力 | 1.4W |
| 使用電圧範囲 | DC10.0~16.0V |
| 使用温度範囲 | -30°C~+80°C |
| 使用光源 | LED |

※仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

取付店殿へのお願い

●必ずお客様に操作要領を説明してください。